

# 40<sup>th</sup> anniversary 越後仏青

特集 青年僧侶の活動図鑑

— 持続可能な越後仏青8つの目標 —



真言宗豊山派 越後仏教青年会

真言宗豊山派越後仏教青年会

創立40周年記念誌

## 目次

### 祝辞

真言宗豊山派越後宗務支所長 小林知明 …… 3

真言宗豊山派宗会議員 吉田真澄 …… 3

真言宗豊山派仏教青年会会長 木村修明 …… 4

真言宗豊山派長野野仏教青年会会長 増澤修誉 …… 4

新潟県仏教会会長 佐藤義尚 …… 5

Taiko'ist 谷口卓也 …… 5

越友号外 …… 6

### 実行委員長あいさつ

真言宗豊山派越後仏教青年会会長 星野和聞 …… 8

### 記念誌コンセプト

記念誌部部长 中村賢識 …… 8

## 01 青年僧侶の活動図鑑

— 持続可能な越後仏青8つの目標 —

〈太鼓〉 澁谷快阿 …… 10

〈研究〉 中村賢識 …… 12

〈法楽〉 内山慶乗 …… 14

〈修行〉 小林偉波 …… 16

〈教化〉 藤田大賢 …… 18

〈祈祷〉 星 泰純 …… 20

〈善行〉 中村宏識 …… 22

〈DX〉 吉田俊洋 …… 24

会員紹介① …… 26

## 02 五風十雨 10年分のアフタートーク

— 第11代〜第15代会長座談会 — …… 27

越後仏教青年会40年の歩み …… 34

会員紹介② …… 40

## 03 越後仏青のNextage

— 新会員紹介 —

石田高経 …… 42 瀧川郁真 …… 43

遠藤良秀 …… 44 星 義典 …… 45

倉橋黎明 …… 46 品田阿文 …… 47

山崎亮秀 …… 48

### 祝辞

真言宗豊山派宗会議員 品田由文 …… 49

お祝いコメント …… 50

会員寺院データ …… 52

奥付 …… 54

## 祝辞

### 四十年の大いなる足跡に

#### 敬意を込めて

真言宗豊山派越後宗務支所長 小林知明

初代会長五十嵐精峰師から早、四十年が経過いたしました。当時の豊山派仏教青年会会長久保栞太康師からご臨席頂き発足会合を開いた時を思い浮かべ、時の長れの速さを思い知らされていきます。

若いからこそ出来る活動も数多く成し遂げてきたと思います。かくいう私も会長職を勤めさせて頂きました。その中で忘れることが出来ないのは「二十一世紀への祈願」です。二十世紀の世紀末に豊山仏教青年会を挙げて世紀末の不安解消を目指し行動する教団豊山派の青年僧が結集して、一願三百円で百万願を目標に全国で辻護摩を行い、中間では富士山頂で祈願護摩を焚き二十世紀末に本山長谷寺の外舞台に護摩壇を二壇設置し、集まった護摩木で全国各地の豊山派青年会で御祈禱を致しました。若いから出来たことだと思っています。

その後も越後仏教青年会は、菩提心の会による太鼓衆「天鼓雷音」の活躍、東日本震災のボランティア活動、越後新四国霊場の歩き遍路など、その活動は枚挙に暇のないものがあります。仏教青年会の活動はダイナミックな展開をしていくことと、仲間作りにあると思います。各地域の横の連携を広げ、全国各地の仏教青年会との交流、他派の仏教青年会との連携など活動を通じて会員それぞれ人脈を広げられます。皆様の活動に敬意を込めて、四十周年の御祝いいたします。

### 「今」我々は何を為すべきか

真言宗豊山派宗会議員 吉田真澄

越後仏教青年会創立四十周年を無事に迎えることができましたこと、大変おめでとうございます。心からお祝い申し上げます。

この令和の現代は、今までの歴史の中でも例を見ないほど短期間で、いろいろな変化が加速度的に目まぐるしく進んでいます。新型コロナウイルスが蔓延し、生活様式は激変し、すべての活動に大きな影響を及ぼしました。仏教界も例外ではありません。葬儀をはじめとする仏事は簡略化され、小規模なものにせざるを得ない状況です。寺院での諸行事も同じです。益々寺離れの傾向が進みます。

このような現状の中「今」我々は何を為すべきか。一人一人が自身に問うていく必要があります。私は困難に遭遇したときは、逆にチャンスだと思おうようにしています。この事態を乗り切ることができれば、必ず自分の力になります。

今、私が積極的に取り組んでいることは、社会とのつながりを持つということです。檀家さんをお守りすることは当然のことですが、それ以外の方々、檀家以外の方々との接点を増やしております。「今」を生きている人々の悩み。苦しみ、不安に対して、お釈迦様、お大師さまの御教えをもとに、心に寄り添うことが今一番求められていることだと確信しています。具体的な方法で実践しています。

青年会の皆さんも積極的にこの激動の時代に自分の得意分野で力を発揮し、チャンスをものにしていきたいと考えます。

## 越後仏教青年会

### 創立四十周年を祝して

真言宗豊山派仏教青年会会長 木村修明

越後仏教青年会創立四十周年、誠におめでとうございます。記念すべき年に、真言宗豊山派仏教青年会の会長を拝命しているご縁から、光栄にも言葉を送らせて頂くこととなりました。越後仏青様には、私が豊山仏青に関わる様になってからお世話になった先輩方がたくさんいらっしゃいます。また、平成二十年に豊山仏青創立五十周年と言う大きな節目を記念して行われた第三十四回全国結集越後大会では、雅楽担当として参加させて頂きました。本当に素晴らしい結集で、名児耶照教豊山仏青会長、佐藤義尚越後仏青会長のもと、諸先輩方の熱い思い、力強い実行力、そして強固な団結力を目の当たりにし、圧倒され、感動したことを今でも記憶しております。あれから十五年、越後仏青様が四十周年を迎えられるとのこと、個人的にもとても感慨深く、改めて衷心より祝意を述べさせて頂きたいと思えます。

当時と比べ、我々青年僧侶を取り巻く外部環境は激変致しました。しかし、その様な今だからこそ、青年僧には若い力による新しい取り組みと、守るべき伝統との融合によってこの現状を打開していくことが強く望まれています。あの当時の諸先輩方の熱い思いを受け継ぐ星野和開現越後仏青会長を始めとした越後仏青の会員諸師ならば、必ずこれを成し遂げ、越後仏青様がこの先の十年、二十年と、益々ご活躍、ご発展されることを確信しております。最後に、引き続きの豊山仏青へのご協力も合わせてお願い申し上げます、御祝いの言葉とさせていただきます。

合掌

## 越後仏青との交流

真言宗豊山派長野仏教青年会会長 増澤修誉

越後仏教青年会創立四十周年、誠におめでとうございます。越後仏青の皆様の多岐にわたるご活躍は聞き及んでおり、長野仏青としてもとても刺激になっております。

越後の皆様とは三支所交流会等で交流はありますが、仏青同士でも交流をということで、平成三十年に交流会を開催し今日に至っております。翌年の令和元年九月には、長野十七番福徳寺にて講師に元総本山長谷寺法務執事、登坂高典師を迎え越後長野仏青合同教師研修会を開催しました。その時の越後の皆さんの講義に対する姿勢は素晴らしく、内容についても積極的に質問され、先生からの問いかけに対してもきちんと答えられている姿に感銘を受けました。

そのような印象的な研修会の一ヶ月後に、まさかあの大きな災害が起こると思いませんでした。十月に起きた台風十九号災害です。長野も各地で被災し、研修会の会場になった福徳寺も大きな水害に見舞われました。その福徳寺のボランティア活動においても、越後の皆さんには三回にわたり駆けつけていただきました。心より感謝申し上げます。

さらに交流を活発にしていこうとしていた矢先のコロナ禍ではありますが、今後とも越後仏青の皆様との交流を深めていきたい所存でございます。

## 真言宗豊山派越後仏教青年会 40周年おめでとうございます

新潟県仏教会会長 佐藤義尚

真言宗豊山派越後仏教青年会40周年おめでとうございます。40年の歴史の中で、弘法大師・興教大師のお伝えいただいた教義の宣揚を図られ、日々の研鑽に努めてこられたことは、コロナ禍で疲弊している檀信徒への希望と可能性を示し、安心を共有して参ることであります。わたくしも、仏教青年会の活動に邁進していた頃のことを思い起こすと、その時代にしか体験できない様な思い出があります。根来寺での夜を呈しての不断陀羅尼法要への出仕や、日本武道館での千僧音曼荼羅、ベルギー、ポルトガルへの声明演奏・和太鼓演奏などの経験は、希望あふれる青年僧の時代の宝物であります。また、声明の唱えあわせや、博士の確認などの勉強会も有意義な時間であり、現在まで、その経験が非常に役立っています。本年は、弘法大師御生誕の年にあたり、宗派だけでは無く、真言宗全宗派において様々な慶讃事業が予定されていることと思います。その中で、越後仏教青年会の50年に向けたスタートを切ることは、法縁を感じるところであります。各位のさらなるご活躍、ご発展を祈念し、お祝いの言葉といたします。

南無大師遍照金剛・南無興教大師・南無專誉僧正

合掌

## ドイツより祝辞（祈りを込めて）

Taikorist 谷口卓也

真言宗豊山派越後仏教青年会の発足40周年おめでとうございます。記念すべきこの機会に、祝辞を書かせて頂けますことは、恐縮するとともに、万感の思いが込み上げてまいります。

私がドイツのミュンヘンに活動の拠点を移してから11年。天鼓雷音様の指導をさせて頂く事になったのはその前からです。流れる時間の早さに驚いております。日本に帰国した際には、毎年講習の場を設けて下さり、お互いに成長した姿を見ては刺激し合う仲でもあります。講習期間には私の用意した厳しい練習メニューに屈する事なく取り組み、少しでも技術を向上させたいというメンバー方々の強い意志をいつも感じます。

皆さまの太鼓を打つ姿を見ると、声明を唱えながら太鼓を打つというのは、本来太鼓のあるべき姿であり、音楽の原始的要素だということを再実感致します。雨乞いの儀式などにも用いられてきた太鼓は、その思いをなるべく遠くへ、天へと響かせ、届けたいという人々の祈りです。

激動の世に生きる我々にとって、祈りというのは救いであると感じます。これからも皆さまの祈りを太鼓に乗せて、より多くの方々に救いをもたらしてほしいと願っております。

末筆ではございますが、真言宗豊山派越後仏教青年会様の今後のますますのご発展をお祈り申し上げます。

# 越友

題字 小林知明僧正  
 越後仏青  
 機関誌  
 「越友」  
 号外(17.5号)  
 発行者  
 越後仏教青年会  
 糸魚川市能生6678  
 実相院内  
 TEL 025 (566) 3240  
 発行人 星野和聞  
 編集 記念誌編集班

令和五年二月十四日、しんしんと雪が降り、静かで荘厳な雰囲気漂う長岡市徳聖寺本堂を道場に、大般若経転読付創立四十周年記念特別大護摩供法要、並びに太鼓衆「天鼓雷音」の奉納太鼓の演奏が執り行われ、YouTubeでライブ配信をしました。

YouTubeでライブ配信をしました。護摩導師は、越後仏教青年会(以下、越後仏青)第十五代会長の星野和聞師、大般若説草師を徳聖寺住職の中村賢識師、職衆を越後仏青会員が務めました。

まず始めに、ここまで越後仏青の歴史を紡ぎ、御遷化された諸師先徳への追悼法楽を執り行いました。法要の冒頭、星野師より、越後仏青のこれまでの歩みや、これからの益々の発展を祈ることが記された表白が読まれます。

大般若法要の要である大般若経転読では、職衆の大声で道場は震えんばかりで、正に大迫力でした。神祇法楽に移り、般若心経と観音

経をお唱えしている中、護摩の炎は激しく燃え上がります。お経と太鼓護摩の炎により、道場は心地よい高揚感で満たされ、法要はクライマックスへと向かいます。

諸真言の後、護摩や大般若転読の功德が、全ての人々に行き渡るように回向文が唱えられ、大護摩供法要は無魔成満しました。休憩を挟み、越後仏青太鼓衆、天鼓雷音の奉納太鼓が演奏されました。曲目は、『不動響炎』『篠突く雨』『轟世万雷』『六大響』の四曲です。

結成より足掛け十五年。今までの足跡を噛み締めながら、ここまで磨き上げてきた珠玉の四曲を披露しました。成長を感じるとともに、まだまだこれからも成長できると確信する充実した演奏になりました。縁ある方々のお力添えに感謝申し上げます。この度の法要の報告といたします。

(文責 澁谷快阿拝)

## 願文

慎み敬つて、真言教主大日如来高部界会諸尊聖衆殊には、当山御本尊金剛界大日如来、弘法大師等三國列祖慈愍しては尽空法界一切三宝の境界に白して言く。  
 夫れ法身毘盧遮那仏といひば、体性常住にして無始無終なり、理智普遍にして不來不去なり。法界宮の尊主にして智処城の教主なり。信心渴仰の水澄めば、五智円明の月影を宿し観念修行の床静かなれば、三妄迷闇の雲忽ちに晴れる。

本日慈に、真言宗豊山派越後仏教青年会創立四十周年記念法要を厳修し、以つて全国豊山派仏青会員各位の山内安全、伽藍安穩、寺檀繁栄を祈念し、又全国檀信徒各位には、家運繁栄、息災延命、除災招福を祈願し奉る。併せて乞ふ。

- 世界平和 万民豊樂  
 五穀豊稔 密教興隆  
 檀越繁栄 福德円満  
 被災復興 善願成就  
 乃至法界 平等利益
- 惟時 令和五年 二月十四日  
 真言宗豊山派越後仏教青年会 敬白

## 表白

敬つて、真言教主大日如来、金剛界会三十七尊、九会曼荼羅諸尊聖衆、大悲胎藏八葉蓮台、十三大院摩利聖衆殊には、本尊金剛界大日如来、大聖不動明王惣じては、仏眼所照一切三宝の境界に白して言く。  
 夫れ惟みれば、真言宗豊山派越後仏教青年会は昭和五十七年の発足にして、本年創立四十周年の慶事を迎えるに至る。その礎は昭和三十五年新潟県仏青支部発足に遡り、爾來六十有余年の歴史を誇るもの也。  
 顧みるに創立三十周年に、弘法大師の尊像を刻んで、越後新四国八十八カ所を順拝し、併せて長谷寺十一面観音の画軸及びタペストリーを制作してより、平成二十六年には東寺大師堂にて報恩謝徳の法要を厳修し、東日本大震災復興のコンサートをはじめ天鼓雷音による各コンサートの参加開催、又北海道仏青合同にて供養祈願の法要を営む。平成二十八年には出羽三山の登拝、翌年糸魚川大火災義援の托鉢募金を行い、平成三十年長野仏青との交流会を開催、等々、その活躍の足跡は先輩仏青諸大徳の精進の賜であり、今我等青年僧侶はその志を継承して、益々の仏青発展を願つもの也。

而して本日、越後仏青会員集いて大般若経転読の法要を厳修し、併せて不動息災護摩供祈願の梵炎を上げる。願くは本尊聖者仏青会員一同の微志を哀愍納受せられ、如来大悲の本誓と弘法大師留身のご誓願を仰いで、仏道に邁進し仏果の増進、善願成就せしめ給え。

- 天下泰平 万民豊樂  
 五穀豊稔 風雨順時  
 檀越繁栄 興隆佛法  
 各願成就 如意吉祥  
 乃至法界 平等利益
- 惟時 令和五年 二月十四日  
 真言宗豊山派越後仏教青年会  
 第十五代会長 星野 和聞 敬白



## 大般若経転読付 創立四十周年記念 特別大護摩供法要

### 配役

護摩導師	実相院	和聞	
説草師	徳聖寺	賢識	
会奉行	司教	報恩寺	祥三
職衆	後讚	多聞寺中	善隆
		宝光院中	俊晃
		徳聖寺中	宏識
		千蔵院中	勇樹
		慈眼寺中	義典
		真珠院中	阿文
願文	延命寺中	偉波	
奠供	日光寺中	郁真	
	泉蔵院中	高経	
映像編集	宝珠院	快阿	
右悉知	宝珠院	俊洋	

令和五年二月十四日 於金色山徳聖寺  
 会奉行 報恩寺 祥三

# 創立四十周年を迎えるにあたって

真言宗豊山派越後仏教青年会会長 星野和聞

日頃より、越後仏教青年会の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。越後仏教青年会十五代会長を務めさせていただいております。実相院住職の星野和聞と申します。  
私が越後仏教青年会に入会しましたのが、創立三十周年記念事業の年でありました。それから早十年、私の一僧侶としての成長がありますのは、ひとえに諸先輩方の叱咤激励とご教導のたまものと日々感謝いたしております。

この四十周年の節目の年に会長に就任し、身の引き締まるおもいであるとともに、終わることのない戦禍、自然災害、コロナ禍等、これらも目まぐるしく移り変わるであろう現代社会の中にあつてあらためて、この会の目的であります「真言宗豊山派の教義を信奉する青年相互の親睦提携を基調として、広く社会に仏教精神と宗祖弘法大師の心と教えを高揚し、その実践を計ること」を肝に銘じ、今後も会員一同、青年会活動に邁進していく所存であります。

昨年二月の臨時総会より「創立四十周年記念事業実行委員会」を立ち上げさせていただきました。各部署の役員の皆様には、あらためまして感謝と御礼を申し上げます。また支所下御寺院の皆様にもお力添えをいただきたく存じます。

まだまだ、若輩者ではございますが、これからも自己の研鑽に努めてまいりたいとおもいます。今後とも、どうぞ皆様のご指導ご鞭撻のほどをお願い申し上げます、実行委員長のあいさつとさせていただきます。

「南無大師遍照金剛」

合掌

# 記念誌コンセプト

記念誌部 部長 中村賢識

本誌は、四十周年記念ということで、三十周年と五十周年を結ぶ懸け橋的な役割になるであろうことから、過去と未来を結ぶような特集を企画しました。

越後仏青は、これまでさまざまな趣味やキャリアを持つ僧侶と共に笑い、時に泣き、互いに励まし合いながら今しか経験できない楽しく充実した日々を過ごして参りました。そこで、この喜びをこれから先の未来にも繋いでいけるように当会が出来る事業目標を八つ挙げることにしました。これは、仏教者が社会の一員としてパートナーシップを結んで持続可能な世界を目指して協力できる目標にも通じるところです。

さて、一般の方に僧侶のイメージを聞くと、お経を読んだり、坐禅をしたりする姿を想像するでしょう。しかし実際は、パソコンを使って文献研究したり、コンサートホールで太鼓を叩いたり、ボランティアをしたり、と僧侶の活動は多岐にわたります。またコロナ禍では、オンラインで法要などを配信する僧侶も増えました。同じ僧侶でも、PCを扱うのが得意な僧侶もいれば、アウトドアが得意な僧侶もいます。私たちはお互いの得意分野を活かすことで、万華鏡のように様々な場面で多種多様に輝けるような活動をしてきました。

そこで、本誌もどこから開いても楽しく読むことができるように工夫しました。記念誌という枠組みに収まらず、お寺の本堂の片隅に置いて檀信徒やお参りの皆さまに読んでもらうことで、仏青の活動を広く認知していただき、興味をもってもらえる名刺替わりのような一冊になればと願っています。

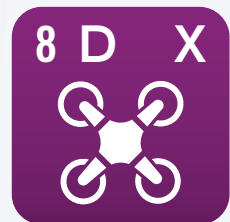
最後に、いま活動出来るのも偏にこれまで仏青のために奮迅し、支えてきてくれた先輩方が導いてくれたお陰によるものと感謝申し上げます。

# 01

# 青年僧侶の活動図鑑

— 持続可能な越後仏青8つの目標 —

## SUSTAINABLE ECHIGOBUSSEI GOALS



## 1 太鼓



太鼓は私にとって自己表現の一つです。



KAIA SHIBUYA  
**澁谷 快阿**  
宝珠院 住職  
天鼓雷音 代表

——平成20年、真言宗豊山派仏教青年会に所属する全国各地の青年僧侶により、太鼓衆「千響」が結成されました。その1年後、越後仏教青年会にも千響で磨いた技術を広げるため、妙圓寺の内山慶乗師を中心に太鼓衆「天鼓雷音」が結成され、これまで練習に演奏を重ねています。代表の澁谷快阿さんに太鼓の魅力をお聞きました。

### 太鼓の魅力

太鼓の魅力は、何ととってもその音色です。総本山長谷寺の朝修行は、荘厳であると同時に、活気があり背筋が伸びるような雰囲気があります。その一役を買っているのが太鼓でしょう。

朝修行では『般若心経』と『観音経』の読経に合わせて太鼓を叩きます。青年僧侶の高く張りのある声と太鼓の音色が相まって、何とも言えない高揚感が生み出されます。太鼓の面の端や中央付近と叩き分けることで強弱が生まれ、1台の太鼓でもさまざまな音色を出すことができます。

### 演奏する喜び

越後仏教青年会では、「天鼓雷音」



を結成してからこれまで、さまざまな場所で演奏してきました。

平成22年11月には、柏崎市産業文化会館で、和太鼓と声明のコンサート「響愛」を開催しました。コンサートホールの演奏は初めてでしたが、来場者より多くの称讃の声をいただき、大成功を収めました。その後は、県内の豊山派寺院での法要のみならず、越後宗務支所の檀信徒研修会などの行事や福祉施設からお声がけいただいたり演奏を続けています。

太鼓演奏を終え、聴衆に向かって礼をした後、聴いて下さった方の晴れ晴れしたお顔を見ると「太鼓をやっているとよかった」と心から思います。

### 感動の裏側で

反省すべきことは多々ありますが、演奏中に手を滑らせて聴衆がいる方へバチを飛ばしてしまったことが記憶に残っています。幸い聴衆には当たりませんでした。肝を冷やした思い出です。

苦労したことは、太鼓の運搬です。会場にはメンバー各自の車で太鼓を運びますが、これがなかなか大変なんです。入会時は20代前半の身体も、今は30代後半。体力面での衰えを感じますが、聴衆の顔を思い出して「頑張ろう」と自分を奮い立たせています。

### 育成と広報

今後も太鼓で教化活動が続いていくには次の2つが必要だと思います。

1つ目は、後継者の育成です。越後仏教青年会に所属する僧侶は50歳までという年齢制限があります。そのため、いずれは「天鼓雷音」も退会しなければなりません。また、太鼓演奏は体力勝負な面もあるので、年を重ねるにつれて演奏がしづらくなることも考えられます。なので若手僧侶と積極的にコミュニケーションを取って技術



を伝えていく必要があります。

2つ目は、「天鼓雷音」を豊山派の檀信徒だけでなく広く世間に認知してもらうことです。演奏の機会を増やすことで技術が向上し、本番で演奏するためのメンタルも鍛えることができるからです。そのためにはSNSやYou Tubeの活用も必要となるでしょう。

太鼓は私にとって自己表現の一つです。これからも多くの人に感動を届けるために精進したいです。

快阿君の太鼓を聞くと  
元気が出ます！



Next  
中村賢識

## 2 研究

会員同士で豊山教学を研究したいです。



KENSHIKI NAKAMURA  
**中村賢識**  
徳聖寺 住職  
大正大学仏教学研究科仏教学専攻真言学修士

——真言宗の教義は、教理を説く教相と、その教理に従って実修実行すべき事作法を説く事相に大別されます。そこで、越後仏青では発足当初より報恩講と陀羅尼会の事教二相を研修してきました。大正大学大学院で修士課程を卒業した中村賢識さんに研究することの大切さを聞きました。

### 大師教学の高揚

昭和57年に作成された越後仏青の規約をみると、第三条に「この会は真言宗豊山派の教義を信奉する青年相互の親睦提携を基調として、広く社会に仏教精神と宗祖弘法大師の心と教えを高揚し、その実践を計ることを目的とする」と会の目的が記載されています。

そして、第四条の最初に、その目的達成のために、「豊山教学の研究を行う」とあります。

つまり、越後仏青という会の目的そのものが大師の教えを実践するもので、豊山教学を学ぶことであるといえるでしょう。

### 豊山教学の研究

越後仏青で研究している豊山教学は何かといわれると難しい話に



なりますが、『密教大辞典』をみると、豊山派の宗格に「本派は加持門説法の教義により、三密の妙行を修し、即身成仏の勝果を期するを宗旨とし」とあります。

加持門説法とは、大日如来が加持門に住し、加持身を現じて『大日経』を説いたとする、古来からの教え(古義)に対して13世紀の頼瑜が提唱した教えで、「新義」の教学とされています。

後にその教えを聖憲が整理し、『大疏百條第三重』『釈論百條第三重』としてまとめました。これをもとに、新義派では興教大師の教えを継承し、その恩に報いる為の報恩講として、夏は『釈論百條第

### 報恩謝徳のため

このように新義派は、興教大師の報恩謝徳のため、報恩講を行ってきました。

越後仏青でも過去に、権田快寿僧正、中賢乗僧正を講師阿闍梨に迎えて報恩講の講習会を開いて勉強していました。そこで令和3年、改めて勉強し直そうという話が出

三重」、冬は『大疏百條第三重』の論題を論議したといわれています。その後、『大疏百條第三重』巻10と『釈論百條第三重』巻2を「疏十積二」として、それぞれ5題づつ合わせて10題を選び、裏表に組み合わせた「二明十題」が、智豊両山の堅義として行われてきました。

### 蔵書の活用

今後の目標は、仏青設立当初の目的に立ち返り、会員同士で豊山教学を研究していきたいです。

お寺には昔から一切経や大蔵経など数多くの蔵書が伝えられています。しかし現在は、経典類もデジタル化されたことで、多くの蔵書も古書としてお寺の戸棚に閉まったままになっている寺院も多いかと思います。貴重書として丁寧に保存する必要もありますが、活用してこそその文献です。昔と比べて忙しい時代ですが、文献同士を突き合わせてみんなで研究することで、改めて越後仏青の独自性を見出すことができると思います。そうすれば今後も活動を継続していくことが出来るでしょう。



賢識さんに聞くと文献の調べ方を教えてください！



Next  
内山慶乗





### 同信の皆さまと喜びを共有できるのが御詠歌の魅力です。



KEIJO UTIYAMA  
**内山 慶 乗**  
妙圓寺 住職  
豊山流大師講 詠秀

——真言宗の法要では、法楽として聲明のほかに太鼓を叩いたり、御詠歌をお唱えしたりします。越後仏青でも、支所の事業や大師講越後教区などに協力して、法楽として御詠歌をお唱えしてきました。御詠歌は、五七五七七の和歌に曲をつけた和讃のことをいいます。詠秀として御詠歌を教える内山慶乗さんとその魅力を聞きました。

#### 御詠歌に抱かれて

私の自坊では、寺族や檀信徒の皆さまに御詠歌を教えています。豊山派の大師講という御詠歌で最高指導者の詠監として指導している慶法名譽住職が35歳の頃からです。

私が5歳ぐらいの頃は、夜の7時から檀信徒の皆さまが本堂に集まって毎月御詠歌の練習をしていました。練習が終わるとお茶を飲みながら世間話に花を咲かせ、皆さまの帰る時間はいつも10時頃。笑い声が絶えず、どなたも笑顔でキラキラ輝いていたことを今でもよく覚えています。まだ保育園児だった私は、皆さまがお唱えする御詠歌を子守唄のように聞きながら布団に入っていました。

#### みんな同じ仏の子

私は、平成14年4月から同16年4月までの2年間、慶法詠監の勤めもあり、詠歌研修所の18期生として御詠歌を勉強しました。それまでの私は御詠歌を聞いたことはあっても自らお唱えすることはありませんでしたので、初めて聞く御詠歌や所作の難しさに苦労しました。しかし、同期の仲間や御詠歌を教えて頂いた詠監や詠匠の先生と共に、何度も何度もお唱えしていくうちに御詠歌をお唱えすることの意味や楽しさがわかるようになりました。

なかでも私が一番好きな御詠歌は「宗祖弘法大師第三番御詠歌」で「常住」と呼ばれるものです。

阿字の子が 阿字のふるさと  
立ちいでて また立ち帰る  
阿字のふるさと

この「常住」をお唱えしているとき、「ああみんな仏の子なんだな。仏さまからお預かりしているこの命をいつかお返しにあがるときはまた仏さまの身元に戻るし、父も母も妻も子どもたちもすべての人々が大日如来さまの「だな」と感じ、自然と心が温かくなり優しい気持ちになることができます。それが御詠歌を唱えられる喜びで意義だと私は思います。

#### 喜びの共有と心の安寧

御詠歌の道は一人で歩むのではなく、お大師さまと共に、そして同信（仲間）の方々と共に歩むものです。

唱える者と聞く者が同じ気持ちで共有できるのが御詠歌です。老若男女が一緒にお唱えすることで世代や性別を超越して喜びを共有することが出来ます。

私たち僧侶は、年回忌の法事やお寺での法要の時に御詠歌をお唱えして、仏さまやお大師さまの教え、人としての正しい生き方を説くことができます。



そのためにも仏青の皆さま御詠歌をやりましょう！ やったことがない、難しそうだからよりも、まずは自分で第一歩を踏み出してみませんか。お大師さまがきっと見守ってくれています。そうすることで檀信徒の皆さまと共に良い時間を過ごせると思います。神仏に喜んでもらうために法楽を捧げますが、仏さまのみならず、檀信徒、そして同信の皆さまと喜びを共有できることこそが御詠歌の魅力です。そして、それは心の安寧につながることでしょう。

慶乗さんは仏青のご意見番として頼れる兄貴分です！



Next  
小林 偉波



## また仏青のみんなで修験の山に登頂したいです。



INAMI KOBAYASHI  
**小林 偉波**  
 延命寺 副住職  
 越後仏教青年会 副会長

——平成9年、豊山仏青は全国の会員が弘法大師座像を背負って、四国八十八ヶ所霊場を歩いて巡拝する「送り大師」をしました。その後、越後仏青でも大師像を造り、歩き遍路や出羽三山などさまざまなお出掛けをしてご縁を結んできました。総本山長谷寺専修学院で修行した小林偉波さんに修行の真髓について聞きました。

### 作務こそ真髓

私にとって一番の修行といえは、専修学院で過ごした2年間になります。なかでも本山で毎日必ず行う作務が大変思い出に残っています。

修行中の主な作務は、掃除と荘厳の設えでした。朝の掃除から始



まり、夕方には次の日の荘厳をして一日が終わります。夏季の暑い日も、冬季の厳しい寒さの日も毎日必ず行います。正直、楽ではありません。しかし、2年間経験してみても、作務とはお坊さんが日々寺役をこなすうえで欠かすことのないかと思えるような修行の真髓ではないかと感じました。

### 山の音に魅せられ

長谷寺では毎夜8時頃、修行僧が本堂の外舞台に出て、門前町に向かって火の用心を呼びかけます。昔、長谷寺の門前で火事がとても多かったことの名残と聞きます。大声で時間の限り「火の用心ー」と何度も叫び続けました。慣れるまでは声が哽れ、毎日喉から血の味がしたのを思い出します。

「火の用心」では法螺貝も吹きます。私はこの法螺貝の音色に魅了されて、毎日一生懸命に練習しました。おかげさまで修行を終えた後も、太鼓演奏の時に度々吹かせていただいています。

長谷寺の修行は厳しかったですが、今思えば普段出来ない貴重な経験をさせて頂いたと感謝しています。

### 山岳修行をして

越後仏青では、研究会や勉強会等を定期的に行っています。私たち青年僧侶にとっては、これらの行事を一生懸命に取り組むことも修行の一つだと考えています。

その中で、思い出に残っている研究会は、出羽三山登頂です。なかでも佐久間秀敏先生を先頭に迎えて登頂した月山は、大人になって挑戦した初めての本格的な登山で、今でも鮮明に覚えています。8時間以上の山行をすることで、自然の厳しさ雄大さを肌で感じ、これを機に私は山に登るようになりました。素晴らしい経験をさせていただいたことに感謝しています。今後また機会があれば仏青の皆さんと修験の山に登頂したいです。

### 不易流行

ほかにも、30周年で行った歩き遍路も実践的な修行として思い出深い事業でした。大変でしたが、また仏青会員が集まって何かやりたいです。



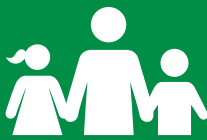
私たちが年を重ねる中で、日々変わっていく必要があります。これまで培ってきた仏教の伝統をそのまま、会員や檀信徒の皆さまが興味を持っていただけるようわかりやすく伝えなくてはなりません。一方で、急速に変わる時代の中で臨機応変に対応しながら、時代に合うように新しく変えていくことも大切になってくると思います。会員も減少傾向にありますので、少人数でも実りのある活動ができるように運営方法を考えていく必要もあるでしょう。いろいろな経験したことをさまざまな活動で活かしていきたいです。

偉波くんの吹螺が入ると身がひきまします！



Next  
**藤田大賢**

## 5 教化



自分と相手を思いやることのできる仏心を育てたいです。



DAIKEN FUJITA  
**藤田大賢**  
遍照院 住職  
青少年教化指導員

——僧侶は自らのために修行をする一方、利他行として人々を教え導きます。これを教化といいますが、越後宗務支所ではこれまで檀信徒と青少年の教化を行ってきました。そこで、仏青では毎年夏に行われる支所主催の青少年研修会で指導員として協力しています。栃尾の保育園でお手伝いをしていた藤田大賢さんに青少年教化指導員について聞きました。

### 私の誇り

私自身、もともとお寺の子ではありませんでしたが、ご縁があり小学1年生の頃から栃尾の青少年研修会に参加させていただいていました。夏休みで会えない友達や他の地域の子と会えることもあり、お寺に泊まるという経験にウキウキして参加したのを思い出します。その後、高校を卒業して縁あって僧侶になりました。青少年研修会で仏さまに見守られながら楽しい時間を過ごしたことが、当時教えてもらった先生方と同じように1人の僧侶となれたことは私の誇りです。

### 苦勞は楽しみの種

当時参加した研修会を振り返る



と、お経の時間が長く辛かったことを思い出します。普段しない正座をして、唱えたことのないお経を読む。小学校低学年の頃は、漢字が読めないのどにかくふりがなを目で追うのがやっとでした。「般若心経」は唱えればあつという間ですが、指導員の先生からは、この260文字の漢字の中に、仏の教えがたくさん詰まっていることを教えてもらいました。

ほかにも写仏、レクレーション、食事とおやつ時間が楽しかったことを思い出します。

特に写仏の時間は、仏さまを写すうちにあつという間に時間が過ぎました。そこで、仏さまは一人ではなくて沢山おられると教えてもらったことを覚えています。また、

レクレーションの時間に先生とした「ゴキブリダンス」「アブラハムのこ」などもとても印象に残っています。青少年研修会でしか経験出来ないレクレーションをすることが毎年の楽しみでした。

### 芽を出す準備

今後、青少年研修会を継続させる上でまず問題となるのが、少子化の時代に過疎地域においてどうやって子どもにも来てもらうかということです。

また、昨今の感染症流行に伴い今まで同様に来れるかというのも議論の一つでしょう。お寺の大きさによっては安全面を考慮して過



密にならないよう人数を制限することも大切です。これからは輪番制に限らず実施する会場を選んでいく必要があるかと思っています。

### 後に咲く花

時代によって、青少年を取り巻く環境は著しく変化しています。学生運動、校内暴力、いじめ、家庭内暴力、ネットによる誹謗中傷など。私たち僧侶が研修会を通して生きる手がかりや仏さまと出会う場所を提供し、誰一人取り残さない社会を実現させるために導いていくことが、これからさらに重要になってくる気がしています。

目まぐるしい社会情勢の中で生きる子ども達の適応能力は高く、その逞しさは計り知れません。皆が同じ「仏の子」として、他者と関わり合いながら、自分自身を大切にして相手を思いやることのできるよう、今度は私が指導員として仏の心を育てていきたいです。

子どもと同じ目線で話す大賢くんは人気者です！

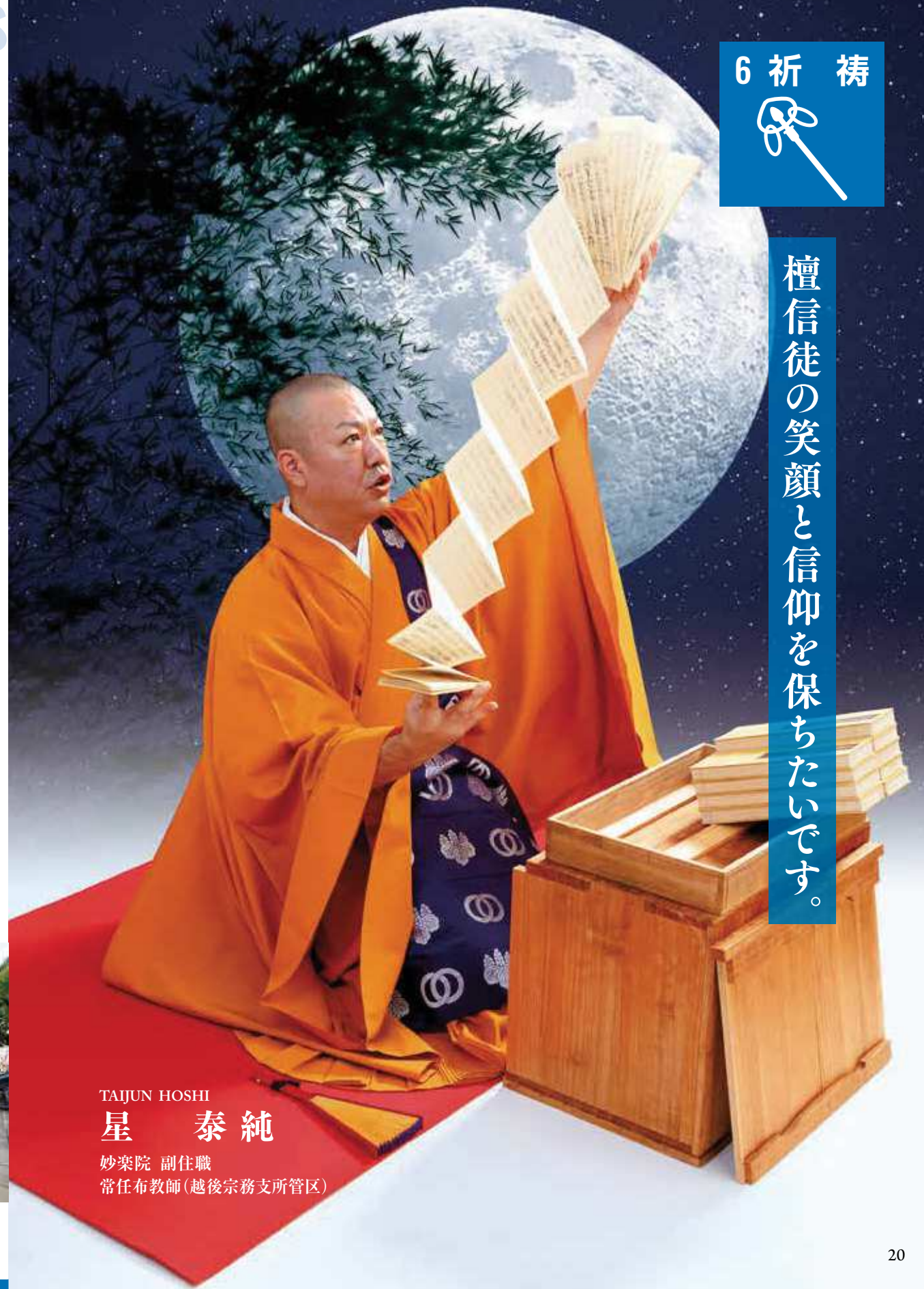


Next  
星 泰純

## 6 祈 禱



檀信徒の笑顔と信仰を保ちたいです。



TAIJUN HOSHI

星 泰 純

妙楽院 副住職  
常任布教師(越後宗務支所管区)

——弘法大師が著した『即身成仏義』に衆生と仏が一体となる「三密加持」という言葉があります。真言僧侶は、本尊と一体となることでその威徳力をいただき、人々の攘災招福を願う祈禱を行ってきまされた。越後仏青もこれまで多くの場所で行っています。自坊で護摩を焚いて修法する星泰純さんに祈禱の大切さについて聞きました。

### 祈りの法要

真言宗の祈禱といえば、護摩を思い浮かべる人も多いでしょう。私自身も自坊で「観音講」という法要を勤める時に護摩を焚き、皆さまのภายใน安全や身体健全などを祈ります。また秋にも「山之神」



という地域の大祭で護摩を焚き、五穀豊穡や子孫繁栄などを祈り、大地の恵みとあらゆる命に感謝します。護摩供は祈りの法要です。

### 大般若会の再興

真言宗の祈禱には、護摩供のほかにも『大般若経』六百巻を転読する大般若会という法要があります。大般若会は、『大般若経』の巻数が多いため、大勢の僧侶が出仕して行ってきました。しかし昨今、近隣僧侶の減少などによって、『大般若経』を所有していても法要を執り行えない寺院もあります。

そこで越後仏青では、大般若会を執り行えない会員寺院のため、檀信徒にも広くお声がけして大般若会を厳修しました。

法要が終わると、「感動した」「迫力に圧倒された」など、『大般若経』の転読を初めて見た皆さまから興奮を抑えきれない言葉をいただいたのを思い出します。

これをきっかけに、常例法要となった寺院があったことはうれしかったです。

### 安心安全な環境づくり

現在はこのような活動がご住職の方に周知されたことで、寺院毎の

大法要や護摩祈願などの助法に個人個人がお声がけいただき出仕することで研鑽を積んでいます。

しかし、令和2年から続く感染症の流行に伴い、これまでのような法要が出来なくなってきました。そこで今一度、感染症対策を見直し、皆さんが安心してお参りできるように安全な環境づくりをしていく必要があると思います。

越後仏青は、これまで護摩やお祓いなど加持祈禱についての勉強会を開き、大般若会も実践してきました。一方で、近年多発する自然災害に対して復興の手助けとなるようなボランティア活動にも力をいれる、行動力豊かな団体です。

そこで、また万が一に疫病が流行したり、災害が起きた時でも人々の願いがあれば法要を執り行えるような安心材料としてのマニュアルを作成するのも一つの方法でしょう。

### 笑顔と信仰の保持

越後支所には150ヶ寺ほどの豊山派寺院があります。そのなかには、少子高齢化や過疎化などさまざまな理由で法要が執り行えなくなってきた寺院もあると聞きます。そこで、仏青の若い力で準備



からお手伝い出来ることを広く知ってもらい、出仕依頼を頂くことで若手僧侶の研鑽と共に活躍の場を広げ、檀信徒の祈りの場を一つでも多く維持していけるように協力していきたいです。

そして、なによりお集まりになられた皆さまの信心とその繋がりを大切にすることで、檀信徒の笑顔と信仰を保つことがこれからの仏青に必要なだと考えています。

泰純さんの大般若は  
迫力満点です！

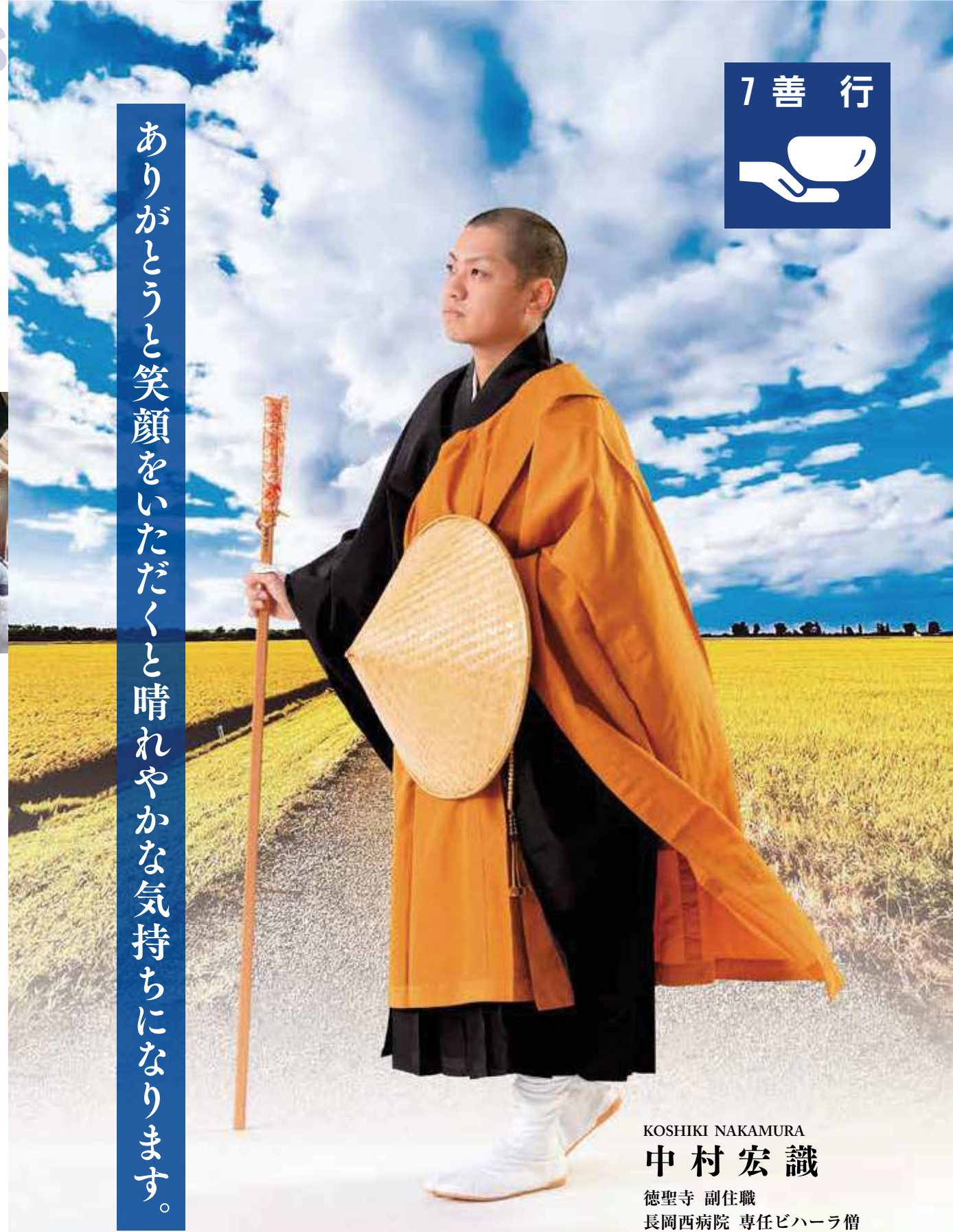


Next

中村宏識



ありがとうございますと笑顔をいただくと晴れやかな気持ちになります。



KOSHIKI NAKAMURA  
**中村宏識**  
徳聖寺 副住職  
長岡西病院 専任ビハーラ僧

——越後仏教青年会では、「菩提心の会」と称して、布教活動とボランティア活動を行っています。この10年間に、復興支援、募金、義援金寄付などをしてきました。長岡西病院において専任ビハーラ僧として緩和ケアに携わる中村宏識さんにボランティアと善行について聞きました。

### 喜んでする

ボランティアは、ラテン語の「vol」を語源とする言葉です。「自主的に行う」「喜んでする」という意味があるそうです。「やらない善よりやる偽善」という言葉がありますが、自主的に喜んで行う、これが仏教の善行につながるように思います。

### 善行の輪

これまで越後仏教青年会では、托鉢を行ってきました。托鉢は修行の一つですが、現在では災害などの募金活動として行う場合もあります。越後仏青では、最近の度重なる災害に対応すべく、「菩提心の会」をつくり、災害などで被害を受けた場所に赴いて復興活動をした



り、托鉢をして募金、そして寄付をするなど、県内外問わず活動の幅を広げられました。勧んで行うこのような活動が善行にあたると思います。

善行をするのは、人に喜んでもらいたい、助けてあげたいという気持ちがあるかもしれません。しかし、それよりも良い善行は見返りを求めないでただひたすら身に修めていこうとすることです。

善行に決まった形はないので、もっとさまざまな分野においても善行が出来ればと思っています。仏青会員にはいろいろな趣味を持った方が集まっています。これからは、皆さまの力を借りてたくさんの方で善行をし、多くの人たちとつながっていききたいです。

### 想いよ届け

ところで、私がボランティアを強く意識するようになったのは2011年の東日本大震災の時です。同じ国であるような辛く悲しい災害に遭い苦しんでいる人がいるのを見て、微力でも私に何か出来ることがあるのではないかと考えるようになりました。

ボランティア活動を終えた時、「今日したことは100%相手の為を思っているの利他行だったのかそれともしてあげたという優越感に浸る自己満足の善行に過ぎなかったのではないか」と考えることがあります。

活動して良かったと思うことは「ありがとう」という言葉と



笑顔をいただくことです。自分たちの行っていることがどれだけ皆さまで届いているか不安な気持ちになることもあります。ありがとうございますという言葉は「想いが届いたんだな」と晴れやかな気持ちになります。

### 善行の根っこ

善行を持続させるといいうのもおかしな話ですが、何かしてあげたいという気持ちを個々に持つと同時に、実際に行動に移してみることで「菩提心の会」の活動が続いていくのだと思います。

仏青では多くの人と顔を合わせることがありますが、お互いに優しい言葉をかけて笑顔で接するだけでも、善行の根っこの部分である慈悲の心は絶やさずいられるのではないかと思います。

それがこれからも皆さんと今ある幸せを維持していくことにつながるはず。

宏識くんの真剣な眼差しと笑顔にみんなメロメロです！



Next  
吉田俊洋



イメージしたものが出来るとうれしいです。



SHUNYO YOSHIDA  
**吉田俊洋**  
 宝珠院 住職  
 越後宗務支所 書記

——印刷機がデジタル化された昭和61年の翌年、越後仏教青年会では桑原康年会長を発行人として『越友』を創刊しました。仏青ではこれから何ができるのか。支所で書記として寺院紹介の動画などを編集する吉田俊洋さんに仏青のデジタル化について聞きました。

### 業務の簡易化

私は、本格的に仏青に関わるようになってから、会計、事務局を務めています。現在は支所でホームページを担当しているため、パソコンが得意のように思われていますが、昔から調べるのが好きで、せっかちな性格のため、暇な時に作業を簡略化できるような方法を調べてきた結果が今に至ります。

今後、会長の思いやイメージを形にして実現し、会員の皆さんに充実した時間を過ごしてもらいたいので、できるだけ面倒なアナログ業務をスリム化していきたいです。

### 地方から世界へ

デジタル化が促進し、インターネットが格段に発達したことで、私たちはよりスピーディーに情報



を発信し伝達することができるようになりました。私はアナログ媒体が決して悪いと思っていません。紙には紙の良さがあります。しかし、デジタル化をすれば、情報を得たい人はネットを介して、通勤、通学、就寝前などのちょっとした隙間時間に、気になった物を気軽に深く調べることができるといった便利さがあります。

また一昔前と比べて、高齢者でもスマホやパソコンを使用する方が増えています。コロナ禍で、お檀家さまと対面で話しくなくなり、お金の流れがなくなり、地方寺院でも全国各地、そ

### 広報のデジタル化

私が動画撮影制作をする上で、大変なことはアポ取りです。寺院紹介などは連絡して撮影内容を説明しますが、今までにない企画のために断られることが多いです。仮に許可をもらっても撮影日が決まらないことも多々あります。

また、権利問題も大変です。お金を払えば場面にあった音楽を使えますが、予算が決められているため、著作権フリー、もしくは著作権は制作者にあるが自由に使える音楽やイラスト等を使用しています。塔婆や位牌等にモザイク処理をするなど個人情報流出にも気をつけています。それに加えて、最近はドローンが簡単に飛ばせなくなつたという苦労もあります。

それでも撮影や編集作業を終え、下手なりにイメージした物が出来上がると楽しいです。特に完成した物をご住職に見て了承していただき、お檀家さんに宣伝してもらった時はうれしいですね。

### 情報の共有と発信

今後は支所に続いて仏青でもホームページを立ち上げ、動画コンテンツを充実させたいです。そうすれば、太鼓のオンラインコンサートや、仕事などで普段なかなか活動に参加できない会員のために研修会の動画を配信することもできます。加えて会議資料などの情報を共有することもできます。また、各寺院でデジタル化すれば、遠方などの理由により寺院にお参り出来ない檀家さんにご法事、御祈禱、お祓いやお墓参り等のライブ配信も可能となるでしょう。

アナログでは伝達できないお寺の今この瞬間を、お檀家さんに伝えることが出来るのがデジタル化の良いところだと思います。



越後仏教青年会  
YouTube



越後宗務支所  
YouTube

俊洋さんのドローンテクニックは必見です!



澁谷快阿



# 02

## 五風十雨

### 10年分のアフタートーク



## — 第11代～第15代会長座談会 —



## 会員紹介 ① ～現会員に聞く10の質問～



**星野和間**  
(実相院 住職)

- ①今は特にありませんが、今後また新しいことに挑戦していきたい。
- ②総本山長谷寺での専修学院2年間の修行時代。
- ③コーヒー、納豆、ギョーザ、カレー
- ④ロンドンとニューヨーク
- ⑤長所…物怖じしない所  
短所…飽き性であり、凝り性
- ⑥(好き)音楽鑑賞、映画鑑賞、読書(嫌い)夜更かし
- ⑦縁側でボーっとする。天気が良ければツーリング。
- ⑧長谷寺式十一面観音。  
(理由)右手に錫杖を持つお姿。
- ⑨日本海が一望できる所。
- ⑩ハワイ島、沖縄本島戦没者慰霊。40年続いた越後仏青を今後とも若い会員の皆さんで、守り継いでいっていただきたいと思っています。



**澁谷快阿**  
(宝珠院 住職)

- ①天鼓雷音及び、個人での和太鼓の演奏活動。本覚院住職、澁谷隆阿師の節談説教と、澁谷快阿の和太鼓とのコラボレーション。
- ②平成25年～26年にかけて行った、越後新四国八十八ヶ所霊場の歩き遍路ですね。合計29日間もかけて仏青の仲間とお遍路をしてメンバーとの絆が、より深くなったと感じています。
- ③好きな食べ物→カレー、ラーメン
- ④好きな飲み物→昼は緑茶、夜はビール
- ⑤好きな場所→弥彦神社の境内  
行ってみたい場所→マチュピチュ
- ⑥長所→手先が器用だと思います。  
短所→物忘れが激しい。
- ⑦好きなこと→和太鼓演奏、DIY、野球  
苦手なこと→整理整頓
- ⑧映画を見に行く(SF、アクション、ホラーが好きです)
- ⑨長谷寺の御本尊、十一面観世音菩薩さまお顔を見ると、ふるさとのように温かい気分になるからです。
- ⑩何といっても静かな環境が最高です。山の中にお寺があるので、風のそよぎや鳥のさえずり、虫の鳴き声が心地よく耳に届きます。これだけで日常のストレスが和らぎます。
- ⑪仏青でしたいこと→天鼓雷音による和太鼓の自主公演  
仏青に望むこと→仏青は、青年僧侶同士の絆を深める絶好の場です。その絆は一生もので、仏青を引退した後も続いていくでしょう。様々な行事を行う際にも、その仲間たちがぎゅっと力を貸してくれる。そのような貴重な関係をこれからの青年僧侶にも築いてもらおうと、仏青の各事業の総統と、持続可能な在り方も仲間とともに模索していけたらと感じています。



**中村賢識**  
(徳聖寺 住職)

- ①お寺サロンという学びの場としての茶話会を企画。写真、写経も計画中です。
- ②善照寺さまでの加行。長谷寺の伝法大会。仏青では歩き遍路が思い出に残っています。
- ③ビール、ウイスキー、お肉、甘味物
- ④瀬戸内海周辺に行きたいです！  
厳島神社や直島、淡路島とか
- ⑤長所であり短所なのは心配性でこだわりがないようであることです。
- ⑥カフェや飲食店を巡ったり音楽や美術など聞いたり観るのが好きです。苦手なのは虫とアウトドア全般です。
- ⑦温泉やカフェなどドライブしたり、本やテレビを見てゆっくりすること。
- ⑧長谷寺の十一面観音さまも好きですが、コロナ禍で皆さまを護ってくれた当山の薬師さまです。
- ⑨駅から近く近代的な造りのお寺で、社交ダンスや学習塾としてみんなが集まれるようなホールがあります。また、昔から伝わる寺宝も見どころです。
- ⑩ドイツと台湾に行きたいです。みなさんの長所を生かし短所を補えるような関係性でこれからも協力していきたいです。



**小林偉波**  
(延命寺 副住職)

- ①年1回程、地元の小学校が地域探検に来ます。お寺の歴史や、お参りの仕方を教えています。
- ②やはり月山登拝。本山専修学院の卒業間近に起こった「東日本大震災」。人生で一番命の事を考えた出来事でした。
- ③コーヒー、焼き鳥
- ④日本各地の修験道の山
- ⑤臨機応変に行動できる。少しふざけてしまう所がある。
- ⑥登山、キャンプ、バスケ、マンガ、家事  
⑦外に出て遊ぶ
- ⑧地藏菩薩(延命寺の本尊様、道案内の仏様でかっこいいと思います。六道能化で六道を案内します。)
- ⑨越後新四国八十八ヶ所、六十番札所。本尊毎年7月18日に本尊開帳会があります。
- ⑩体が元気なうちに、登山やキャンプ等、皆で色々やりたいです。会員数も少なくなっていますが、団結して意味のある布教活動、勉強をしていきたいです。



**中村宏識**  
(徳聖寺 副住職)

- ①不定期にて開催される寺サロン
- ②歩き遍路
- ③ピザ、水
- ④沖縄
- ⑤長所は好奇心が強い  
短所は視野が狭くなりがち
- ⑥旅行が好きで、人混みが苦手
- ⑦映画を観たり身体を動かすこと
- ⑧大日如来
- ⑨駅からのアクセスが良く気軽に  
お参りにこれます。
- ⑩長谷寺、高野山などの参拝



**吉田俊洋**  
(宝珠院 住職)

- ①支所書記、観光寺勤務、等
- ②自分が会計、事務局で携った、歩き遍路、京都研修、北海道研修
- ③ラーメン・焼肉
- ④海・湖
- ⑤短所：せっかち
- ⑥好きな事：遊びや旅行の計画(妄想も…)
- ⑦嫌いな事：デスクワーク
- ⑧ネットサーフィン・ドライブ・物作り
- ⑨聖観世音菩薩 宝珠院の御本尊!!
- ⑩新米住職をガッツリサポートしてくださる責任役員さん達
- ⑪仏青だから、今の年齢だから出来る、やるべき事と仲間との遊びを両方真面目にやってほしい。

**10の質問**  
①僧侶以外の仕事、または檀務以外でしているお寺の事業 ②仏青の事業で特に思い出に残っていること、または出家得度してからこれまで思い出に残っていること ③好きな食べ物・飲み物 ④好きな場所、行ってみたい場所 ⑤長所・短所 ⑥特技や、得意(好き)なこと・苦手(嫌い)なこと ⑦休日の好きな時間の過ごし方 ⑧推し(好きな)仏 ⑨自坊(在籍しているお寺)の長所や特徴 ⑩今後仏青で行きたいところ、したいこと、またはこれからの仏青に望むこと。

# 五風十雨

## 10年分のアフタートーク

〈インタビュー〉

12代会長  
2014-2015  
竹島祥三

15代会長  
2022  
星野和聞

11代会長  
2012-2013  
樺澤賢正

14代会長  
2018-2021  
清水俊晃

13代会長  
2016-2017  
五十嵐善隆



——本日は宜しくお願い致します。進行の星野和聞です。まず、樺澤さん30周年の時に会長になられていかがでしたか？かなり大変な事業だったと思いますけど。

**樺澤** いや、私はいろいろ言うだけで。事務局が動いてくれてありがたかったです。後は準備が大変でした。構想はあったけどみんなに伝えてなかったですね。

**竹島** 歩き遍路は実施する年に言われましたね。

**五十嵐** 喜京屋<sup>※1</sup>で仏青の懇親会をした時に言われましたっけ。

**清水** こっちのテーブル席の人は歩き遍路担当って。

**竹島** 真つ赤な丸テーブル前にしてね。初めは光英くんが歩き遍路のリーダーだったけど途中で快阿くんに代わって。大変だったと思うけど下見してよくやってくれたからその交通費も出すようにしたんだよね。

——事前に下見して札所ごとの移動距離を測ってましたね。

**竹島** 歩き遍路の最終日、慰労会で泊まったホテルでこれまで歩いた地図を広げてみんなで見たよね。

**樺澤** 湯沢のホテルだね。一番広い部屋借りたけど部屋いっぱいだったね。

——歩き遍路で背負ったお大師さんも記念で作られたんですよね？

**竹島** 櫻井さんにお願いでいいね。今もいろんな所で出展してるね。

**樺澤** 四国八十八ヶ所と西国三十三観音も巡って出展したんです。

**清水** みんなから撫でてもらっていい餡色になってきましたよね。

**五十嵐** 誕生院<sup>※2</sup>や出羽三山にも背負って登りましたね。重たかったですけど何<sup>キ</sup>あったんですって？

**竹島** 10<sup>キ</sup>ないと思うけど。8<sup>キ</sup>ぐらい？背負子も合わせると10<sup>キ</sup>ぐらいか。

——背負子も上手に作られましたか？

**竹島** 俺と俊洋がネットで買って作ったよ。プラダンで木箱を囲って空海って文字張って。

**五十嵐** 目立つからか歩いてると気づいて車停めてお接待してくれる人もいましたよね。

**樺澤** できるかわかんなかったけどやってよかったね。

**竹島** 樺澤さんが言うんだからやるしかないって。会長の思いを実現させるのが事務局で会の動きだからね。でも想像しただけで辛いからどう楽しくするかって考えたね。それでキャラバン<sup>※3</sup>の後ろを喫茶スペースにして常に休憩できるようにして交代交代で歩いて。そうすれば疲れも半減できるしね。楽しくないと継続できないよ。

**樺澤** 2泊3日を10回だったっけ。

——1回目が能生の光明院からでした。11月でしたけど、管笠が飛ばされるほどの荒天でした。

**竹島** 五十ちゃんのポンチョもなびいてたよね。賢ちゃん具合悪くなって。海側は雪積もんじゃないけど風が冷たかった。和聞くんなんて仏青に入ったばかりの時じゃない。こんな辛いことするのかって、骨折騒ぎもあったね。

——これは絶対折れてる。疲労骨折だって竹島さんに言い張って。調べてもらったけど何ともなくただちよっと痛いだけでした(笑)

**樺澤** 藤田君も最後の札所の薬照寺に行く途中で転んで大変だったね。最後の最後で心配したよ。

**竹島** 石蓋の隙間に足が入ったんです。すごい音した。薬照寺では先に着いた慶乗がお祝いのビール用意して待ってて無事に着いたんだけど、大賢のこともあってみんな冷静になってね。樺澤さんも今じゃないだろうって怒って、誰も酒を飲まず(笑)。慰労会の前にあやうく乾杯しそうなったから結果的によかったよ。

**五十嵐** その慰労会では快阿くんが背広きて誰が何をがんばったか表彰しましたよね。

**清水** 一番多く距離を歩いた人とか、多く雨に降られた人とか。誰が皆勤だったとかね。

——歩き遍路を振り返る動画もみんな鑑賞しましたけど、樺澤さんご家族からも内緒でコメント頂いてました。

**樺澤** あったね。あれはずるいよ。

**竹島** 感動的でしたね。そーいや誰かお腹壊さなかったっけ。

**五十嵐** あれは偉波くんに毒盛られそうになって(笑)。というのも歩き遍路の時に開けて飲んだ数ヶ月前のペットボトルを持ってきてい



※3 当時、俊洋さんが乗っていた車種

※2 佐賀県鹿島市にある興教大師覚鑿の誕生の地(32頁参照)

※1 長岡市殿町にある中華料理屋 光英一内山光英 快阿一澁谷快阿





仁和寺まで自転車できた五十嵐会長



平等院で一服中の樺澤会長と星野会長

**樺澤** はい。私たちは平等院でゆっくりしました。快適だったなあ。

——僕と俊洋さんと宏ちゃんもタクシーでしたね。

**竹島** みんなガチでくじ引いて。樺澤さんに自転車こいでもらうわけにはいかないからびくびくしてたけど、タクシーでよかった(汗)。俺は電車で嵐山まで行ったっけ。

**五十嵐** 僕と泰純さんと大賢と賢識くんはチャリ班で。仁和寺まで坂道登ったんですけどきつかった。

——平成27年には東日本大震災の復興事業として千響での活動も多かったですね。

**竹島** 東日本大震災の七回忌までは法要しようというので、南相馬にも行ったよ。

——ロングのハイエースに富澤さんと2人で行ったんですけど途中迷って焦りました。

**竹島** 俺もハイエースに太鼓積んで行ったんだっけ。福島の復興に向けて、千響も仏青も一丸となって頑張っていたよ。

——後は北海道にも行きました。

**竹島** きれいになったばっかりの伊東聖健くんのお寺で北海道仏青と越後仏青で法要したね。新品の護摩壇で護摩焚かせてもらったよ。

**樺澤** ピッカピカ？すごいね。

**竹島** ほんとにいいんですかって聞きましたよ(笑)。法要は北海道仏青が仕切ってくれて諸橋君が願文読んだっけ。陀羅尼を一緒に唱えたけど独特な節があるのか合わせるのが難しかったなあ。太鼓演奏もしたよ。

——30周年以降は越後仏青も少しずつ変わり始めた時期ですかね。



低血糖症でフラフラしている清水会長

泰純—星 泰純 富沢—富沢光伸

**五十嵐** それでは、続いて竹島会長の代に話を移しますが、東寺でも法要させていただきましたね。

**竹島** 御影堂でね。弘法大師と京都というテーマで、みんなで勉強してから行ったんだよ。

——冊子にしてまとめましたね。あの時も近くにある会議室を借りて直綴に着替えて行きました。

**竹島** そう。その会議室の1階がポールドダンスのスタジオだったんだけど、そこから衣着たお坊さんがぞろぞろと出てきてね(笑)。

——どんなビルだよってね(笑)。

**竹島** 朝行った時はシャッター閉まってたんだけど。外出て振り返ったらシャッター開いてて、見たらポールドダンスのスタジオでね(笑)。

**五十嵐** そこから歩いて行っただけで結構歩きましたよ。

**竹島** 歩いた。一列になって。外国人観光客が興味持って話しかけてきたね。

——貴重な経験でしたけど、どなたが東寺に連絡したんですか？

**竹島** 俺が直電したんだよ。真言宗豊山派の越後仏教青年会だけど、どうしても法要がしたいですって。

**五十嵐** 法要では御宝号を百八返唱えましたよ。

**竹島** 加藤精一猊下が御宝号を七返唱えてたから三返じゃなくてもいいんだって。そーいや誰か法要中に倒れなかったっけ？

**清水** 宏識くんが立てなくなりましたね。長時間でしたからね。経頭さんも何返唱えてたか間違わずに数えたのすごいですね。

**竹島** 樺澤さんの代の時に歩き遍路をして、それぞれのキャラクターをつかめて腹割って話せるようになったことが大きいよ。

——では続いて、五十嵐会長の代はいかがでしたでしょうか。

**五十嵐** 私は本山でお世話になった寮監の佐久間秀紘先生との出会いが大きかったので、2年間とも先生におんぶにだっこでした(汗)。最初の年に出羽三山の羽黒山と湯殿山、翌年は月山を登りましたね。月山は9月中頃に閉山するのでギリギリの登嶺でした。

**竹島** 月山ね。清水くんが伝説作った時でしょ。新品の靴を買ってきたのに京ちゃんの靴を間違っで履いて。そこから始まったね(笑)。

**清水** まったく気づかなかった(汗)。

**竹島** それで、登るためのかながっこの梯子が架かってたんだけど高所恐怖症でヨロヨロして。

**清水** よく生きて帰ってこれたなあ(汗)。

**竹島** それで疲れて、血糖値下がって低血糖になったんだけど。飴玉持ってるので大丈夫ですって清水くん言ってる。でもよく見たらノンシュガーと書かれたのど飴で。偉

**波君** がすかさずツッコんでたよ。

**五十嵐** 口がスースーするだけじゃないですか(笑)。

**竹島** それで、佐久間先生が持ってたブドウ糖を清水くんが全部食べちゃったんだよ。

——回復してよかったですね。

**竹島** 俺の後ろは五十ちゃんだったっけ。俺は低血糖のまま上まで登ったけど足上がらなかった。

**五十嵐** 1980mあったみたいですよ。つらかったですね。

——そもそも出発するのが早くて朝ご飯食べないで登りましたね。

**竹島** 途中で持ってきたおにぎり食べただけで、食べるのが遅かったね。

**五十嵐** 夜遅くに寝てまだ真つ暗な4時ごろ出発したんですよ。

——ライト付けて登りましたよ。

**五十嵐** すごい風が強かったの覚

諸橋—諸橋勇樹 京ちゃん—吉田京澄

**竹島** それから歩き遍路のお礼参りで高野山にも行きましたよ。

——川宮堂近くにある密蔵院です。

**五十嵐** そこで翌日に朝勤行があるのにみんな遅くまで起きて、あと数時間しか寝られないという話を聞いて寝たんですけど、ちょっとしたら偉波くんがダダダダダダって起こしに来てくれて。俺先行ってますって衣着て本堂行っただけですけどまだ閉まって、確認したら偉波くんの時計がハワイ時間になってたんですよ。やつはまだ4時だった(笑)。

——だまされましたね笑翌日は奥之院で法要させていただきました。

**竹島** 御供所に入れさせてもらって直綴に着替えたんだっけ。

**樺澤** 燈籠堂で法要したね。普通は法要できないような所で法要できていい周年事業になりました。

**竹島** 俺が表白読み上げたんだけど経頭もしたんだっけ。俺んここに警子と経机置いてもらって、みんなは後ろに座ってたよ。

——法要後は灌頂院も案内してもらいました。

**竹島** たしか、御修法で護摩を焚くところの手前までね。

**清水** 普段は入れないですよ。

——翌日は各グループに分かれてフィールドワークもしました。

**竹島** 俺が会長の時はとにかく楽しくしようって観光も兼ねて研修したね。だから、くじ引きで各グループの交通手段を決めたよ。

樺澤さんはタクシーでしたっけ？

**竹島** 俺が表白読み上げたんだけど経頭もしたんだっけ。俺んここに警子と経机置いてもらって、みんなは後ろに座ってたよ。

——法要後は灌頂院も案内してもらいました。

**竹島** たしか、御修法で護摩を焚くところの手前までね。

**清水** 普段は入れないですよ。

——翌日は各グループに分かれてフィールドワークもしました。

**竹島** 俺が会長の時はとにかく楽しくしようって観光も兼ねて研修したね。だから、くじ引きで各グループの交通手段を決めたよ。

樺澤さんはタクシーでしたっけ？

宏識—中村宏識 ※4 長岡市にある智山派寺院

**竹島** それから歩き遍路のお礼参りで高野山にも行きましたよ。

——川宮堂近くにある密蔵院です。

**五十嵐** そこで翌日に朝勤行があるのにみんな遅くまで起きて、あと数時間しか寝られないという話を聞いて寝たんですけど、ちょっとしたら偉波くんがダダダダダダって起こしに来てくれて。俺先行ってますって衣着て本堂行っただけですけどまだ閉まって、確認したら偉波くんの時計がハワイ時間になってたんですよ。やつはまだ4時だった(笑)。

——だまされましたね笑翌日は奥之院で法要させていただきました。

**竹島** 御供所に入れさせてもらって直綴に着替えたんだっけ。

**樺澤** 燈籠堂で法要したね。普通は法要できないような所で法要できていい周年事業になりました。

**竹島** 俺が表白読み上げたんだけど経頭もしたんだっけ。俺んここに警子と経机置いてもらって、みんなは後ろに座ってたよ。

——法要後は灌頂院も案内してもらいました。

**竹島** たしか、御修法で護摩を焚くところの手前までね。

**清水** 普段は入れないですよ。

——翌日は各グループに分かれてフィールドワークもしました。

**竹島** 俺が会長の時はとにかく楽しくしようって観光も兼ねて研修したね。だから、くじ引きで各グループの交通手段を決めたよ。

樺澤さんはタクシーでしたっけ？

**竹島** 俺が表白読み上げたんだけど経頭もしたんだっけ。俺んここに警子と経机置いてもらって、みんなは後ろに座ってたよ。

——法要後は灌頂院も案内してもらいました。

**竹島** たしか、御修法で護摩を焚くところの手前までね。

**清水** 普段は入れないですよ。

——翌日は各グループに分かれてフィールドワークもしました。

**竹島** 俺が会長の時はとにかく楽しくしようって観光も兼ねて研修したね。だから、くじ引きで各グループの交通手段を決めたよ。

樺澤さんはタクシーでしたっけ？

宏識—中村宏識 ※4 長岡市にある智山派寺院

**竹島** それから歩き遍路のお礼参りで高野山にも行きましたよ。

——川宮堂近くにある密蔵院です。

**五十嵐** そこで翌日に朝勤行があるのにみんな遅くまで起きて、あと数時間しか寝られないという話を聞いて寝たんですけど、ちょっとしたら偉波くんがダダダダダダって起こしに来てくれて。俺先行ってますって衣着て本堂行っただけですけどまだ閉まって、確認したら偉波くんの時計がハワイ時間になってたんですよ。やつはまだ4時だった(笑)。

——だまされましたね笑翌日は奥之院で法要させていただきました。

**竹島** 御供所に入れさせてもらって直綴に着替えたんだっけ。

**樺澤** 燈籠堂で法要したね。普通は法要できないような所で法要できていい周年事業になりました。

**竹島** 俺が表白読み上げたんだけど経頭もしたんだっけ。俺んここに警子と経机置いてもらって、みんなは後ろに座ってたよ。

——法要後は灌頂院も案内してもらいました。

**竹島** たしか、御修法で護摩を焚くところの手前までね。

**清水** 普段は入れないですよ。

——翌日は各グループに分かれてフィールドワークもしました。

**竹島** 俺が会長の時はとにかく楽しくしようって観光も兼ねて研修したね。だから、くじ引きで各グループの交通手段を決めたよ。

樺澤さんはタクシーでしたっけ？

**竹島** 俺が表白読み上げたんだけど経頭もしたんだっけ。俺んここに警子と経机置いてもらって、みんなは後ろに座ってたよ。

——法要後は灌頂院も案内してもらいました。

**竹島** たしか、御修法で護摩を焚くところの手前までね。

**清水** 普段は入れないですよ。

——翌日は各グループに分かれてフィールドワークもしました。

**竹島** 俺が会長の時はとにかく楽しくしようって観光も兼ねて研修したね。だから、くじ引きで各グループの交通手段を決めたよ。

樺澤さんはタクシーでしたっけ？

宏識—中村宏識 ※4 長岡市にある智山派寺院



貸会議室から衣に着替えて出てくる僧侶一同

泰純—星 泰純 富沢—富沢光伸 諸橋—諸橋勇樹 京ちゃん—吉田京澄

えてますか？ 15mほどの風が吹いたら登るのやめましょうって久間先生に言われて。少し楽に登れる道が登れないから素人には大変なコースで登りましたね。

**竹島** 初めは8合目までロープウェイで行くって聞いてたから、これが手ななんだなって。4時間半かかったっけ。下りるのは早かったよ。2時間？ 急に晴れたりもしたけど全体的に視界が悪くてね。幻想的でよかったですね。

**清水** 「懺悔懺悔、六根清浄」って言いながら登りましたよ。

**竹島** 最初は佐久間先生が先頭で声出してただけど途中からお願ひしますって言われて俺が声出したんだよね。でもみんな疲れて誰も後に続かない(笑)。頭きたから俺一人ずっと声出してたら先生ももういいですよって言ってね(笑)

**樺澤** その時もお大師さんの坐像を背負って登ったの？

**清水** さすがに湯殿山の宸殿に置かせていただいて出発しました。前の晩にお勧めして。

**竹島** お湯が沸き出るとこみんな裸足になって真っ赤になってたね。

——ご神体だからあの宸殿も撮影禁止でした。懐かしいですね。

**五十嵐** それで、私たち帰る時、

佐久間先生と池田さんが下の川で滝に打たれる準備してて。

**竹島** いつもだったら滝行できるぐらいの水量なんだけど、大雨が続いてたからできなかったんだよね。俺らほっとして。

**樺澤** ほっとしたんだ(笑)

**竹島** 身体も冷えきっていてすごい寒かったんです。俺ら震えて。でも急に佐久間先生が桶に水入れ始めたんだよね。

**五十嵐** 今度は沢登りという話もありましたのでまたいつか(笑)

——勉強会も佐久間先生でした。

**五十嵐** お祓いに加持祈祷と、直綴を着て徳聖寺さんで伝授してもらいましたね。貴重な資料もいただきました。

——それから興教大師誕生地の地ある誕生院も行きました。

**竹島** トミーがずっと行きたいって言ってたんだよね。

**五十嵐** 法楽もさせてもらいました。大きいお寺でしたね。

——ご住職から手厚いお接待もしていただきましたね。その後は長崎原爆資料館にも行きました。

**五十嵐** みんな気持ちが落ちてね。

**竹島** 平和像の前で法楽して、ポランティアの方に説明してもらったよね。



清水さん無事良かったです！

**竹島** 和島オートキャンプ場ですね。智山の安達くんも参加したよね。

——偉波さんの友達が防災会社の社長さんで講習会したんですよ。その後に弥彦山も登りました。

**五十嵐** 月山登ったので自信あったんですけどどつらかったですね。

**竹島** 登り始めて10分ぐらいで息切らした。結構急ですと階段上っているような感じだったね。

——山頂では防災安全祈願のお勤めをしました。それで翌年、令和2年になってコロナが流行したんですがいかがでしたでしょうか。

**清水** 総会もみんなできなくてね。

**樺澤** 軍艦島にも行きたかったんだけど行けなかったんだよね。

**竹島** 品田さんと小林さんも行きたいって参加してたっけ。

——時化でなかったら行けたんですよ。けど残念でした。代わりにかき食べ行きましたよ。

**五十嵐** かき小屋行った！

**竹島** 五十ちゃんずっと焼いてるだけだったね。

——食べれないから、かき小屋の人みたいになってました(笑)

**五十嵐** 後は糸魚川大火がありましたね。竹島さんが和間くん大丈夫かって電話して。

**竹島** ニュース速報見て驚いたね。

——大丈夫だったんですけど、消防団で出っぱなしで帰ってきたの夜中でした。県内からレスキュー隊が集結したので助かりました。

**竹島** それで募金をしたんだよね。

**五十嵐** 被災している方が大勢いるので義援金を募りませんかという話になったんですよ。

——アオーレ長岡の前でしましたけど申請するのが大変でした。

**五十嵐** まず本山から托鉢許可書の札をいただき、長岡警察署に道路の占有許可書ももらって。最初

はアオーレ内でしようとしたんですけど

すけど宗教関係はだめと言われて、アオーレの下でしたんです。

**竹島** アオーレは市の施設だから宗教活動はできないよね。

——それで市役所に托鉢する場所を描いて申請しました。簡単にできないんですよ。いろいろありましたが五十嵐さんいかがでしたか。

**五十嵐** コロナ前なので、今思うと法要したりいろんなところに行けたのがありがたかったですね。

——さて、続いて清水会長の代ですが、コロナ禍もあり4年務められましたがいかがでしたでしょうか。

**清水** 最初の2年はきちんとできましたね。特に長野仏青と何度か交流しました。

——きっかけはなんででしょうか？

**清水** 最初、長野仏青から良寛さんをお参りしたいという話があったので、快阿くんと一緒に良寛史料館と本覚院に行きました。

——長野仏青の戸谷さんと快阿くんが交流あったんですよ。

**清水** それで越後仏青も長野に行こうという話になって。登坂先生を迎えて四度加行の勉強会を毎年開いていると聞いたので、一緒にすることになったんです。

——後は福泉寺と中尊寺にも行きました。

**清水** 東北地方をお参りしたことがなかったのと、福泉寺に一木造りの日本最大級の観音さまがおられるという話を聞いて行きました。

**竹島** 快阿くんが何度か行ったことあって決めたんだよね。

**清水** 福泉寺にもお大師さんと一緒に行きました。

——また、勉強会では回忌法要についてみんなが発表しました。

**清水** 勉強会はずちの住職のリクエストで、他のお寺さんがどういう法事をするのか聞いたんです。

**竹島** 檀信徒の皆さんが喜んで法事をしてくれるような小冊子を作るといふ話もあったよ。

——清水さんがガチャガチャを持ってきて順番を決めて発表したんですよ。すげえすぐ壊れてましたよ(笑)

**清水** みんなに責められた(汗)和間くんのお寺は海岸に近いから金毘羅講をするとかそれぞれの特徴があった面白かったね。

——海難に遭わないようにするための祈願だね。災害といえれば令和元年は防災講習会を開きました。**清水** 近ごろ災害が多いのでキャンプをしながら防災を学びました。

**竹島** 1年空白で翌年に報恩講の勉強会がやっとできたんだよね。

**清水** 難しくって頭がパンクしそうでした。

**竹島** 奥深かったなあ。桑原さんも噛み砕いて説明してくれてたけど難しかった。

**樺澤** でも昔は毎年してたんですよ。

**竹島** 托鉢してから報恩講して懇親会開いてたと思います。

——いつまでしてたんですか？

**竹島** 倉橋さんが会長の時までかな。三越前でした覚えがある。目黒さんの兼務してるお寺でもしたっけかな。

——仏青でまた復活させたらという話になってたんですよ。

**清水** たしか慶乗さんが提案したんですよ。

**竹島** 栃尾で毎年してるからね。それで復活させるんならまず勉強会を開こうという話になってね。

——法要もしたかったんですけどね。今度は根来寺でもしたいなあ。

**樺澤** 昔、豊山仏青の企画で根来寺に行つて不断陀羅尼をしたんですよ。義尚さんと目黒さんと私が参加して。義尚さんから「樺澤くん寝ないでね」と言われて「はい」って夜通し唱えてました。

**竹島** 根来寺は春とか桜できれいだけどみんな忙しいよね。

**樺澤** いま会員は何人でしたっけ。30人ほどです。昔は多かったけどなかなか増えないですね。

**竹島** 今後の話するけど、これからは寺院経営や事業の仕方、檀信徒との付き合い方などいろいろ考えないといけないね。若いうちに各寺院の運営方法を勉強して自分なりのやり方を確立しないと。新しいことに挑戦して継続することも大切だね。

——危機感を持って臨まないといけないですよ。

**樺澤** 一般の企業でしたらほとんど経営破綻してる状態ですよ。

**竹島** 俺は経費を削減させるために自分で草刈りしてます。地域性や各お寺のやり方もあるから一概には勧められないけど。

——なかなか聞く機会もないのでまた勉強会も開きたいですね。

**竹島** 真言宗なんだから椎谷の観音さまでしたようなご祈禱を仏青でもしたいね。毎月お祓いしてくる場所があつてもいいと思う。

——そうですね。新しいことにも挑戦して継続できるように事業を今後考えていきたいです。本日は皆さまありがとうございました。

# 越後仏教青年会40年の歩み

昭和32年 (一九五七)	5月25日 真言宗豊山派仏教婦人会設立 11月30日 真言宗豊山派仏教青年会設立	昭和33年 (一九五八)	4月20日 『豊友』創刊号発行	昭和35年 (一九六〇)	8月23日 新潟県仏青支部発足	昭和39年 (一九六四)	9月 仏教婦人会越後支部発足	昭和48年 (一九七三)	6月15日 弘法大師御生誕千二百年	昭和57年 (一九八二)	6月1日 越後仏教青年会発足 初代会長・五十嵐精峰(最勝寺)	昭和58年 (一九八三)	4月15日 東京デイズニールランド開園	昭和59年 (一九八四)	3月21日 弘法大師一一五〇年御遠忌 4月14日公開 映画『空海』上映 (脚本・早坂 暁/監督・佐藤純彌)	昭和60年 (一九八五)	8月12日 日航ジャンボ機墜落事故	昭和61年 (一九八六)	第二代会長・星 秀純(妙楽院) 陀羅尼会(冬報恩講)講習会 講師阿闍梨・権田快寿僧正 陀羅尼会(冬報恩講)講習会 講師阿闍梨・中 賢乗僧正	昭和62年 (一九八七)	3月5日 新潟地方布教師会『遍照』創刊号発行 (編集責任・吉田哲也)	昭和63年 (一九八八)	第三代会長・桑原康年(阿弥陀院) 越後仏青機関誌『越友』創刊号発行 (発行人・桑原康年会長) 雨垂れ節講習会 権田快寿僧正 雨垂れ節講習会 目黒宗光僧正 米山薬師練行 八海尊社の火渡り祭への参加 西山日光寺参拝	平成元年 (一九八九)	11月10日 ベルリンの壁崩壊	平成2年 (一九九〇)	第四代会長・五十嵐隆阿(多聞寺)	平成3年 (一九九一)	12月8日 陀羅尼会(冬報恩講)研修会 (徳聖寺)	平成4年 (一九九二)	第五代会長・星 義英(慈眼寺)	平成5年 (一九九三)	阿字観・不断求聞持法講習会 講師・宮島基行師 12月12日 興教大師八五〇年御遠忌 12月 興教大師850年御遠忌記念『権田快寿声明集』制作 托鉢の初実施(長岡) 研修会 大伝法院流について 講師・目黒宗光師	平成6年 (一九九四)	6月17日 興教大師御生誕九百年 11月7日 興教大師御生誕記念「生命の響」 (長岡市立劇場) 不断陀羅尼への参加(根来寺)	平成7年 (一九九五)	1月17日 阪神・淡路大震災 3月31日 越後仏青機関誌『越友』第6号発行 (発行人・星 義英会長) 5月27日 勉強会(宝光院) 10月28日 研修会(徳聖寺) 11月18日 勉強会(金泉寺) 12月9日 托鉢・陀羅尼会(柏崎・遍照寺) 講師・鴨志田秀純師	平成8年 (一九九六)	第六代会長・小林知明(金泉寺) 勉強会(金泉寺) 越後仏青機関誌『越友』第7号発行 (発行人・小林知明会長) 9月26・27日 「徳一上人の足跡を訪ねて 会津・柳津への旅」(福島) 12月14日 托鉢・陀羅尼会(見附・不動院)	平成9年 (一九九七)	3月23～25日 豊山仏教青年会 創立四十周年記念事業「送り大師」への参加 6月15日 越後仏青機関誌『越友』第8号発行 (発行人・小林知明会長)
-----------------	---	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	----------------	-----------------	-------------------	-----------------	-----------------------------------	-----------------	---------------------	-----------------	---	-----------------	-------------------	-----------------	---	-----------------	---------------------------------------	-----------------	--	----------------	-----------------	----------------	------------------	----------------	------------------------------	----------------	-----------------	----------------	--	----------------	---	----------------	--	----------------	--	----------------	---

9月13日 新潟第三教区智山青年会との交流会(長岡)  
10月18・19日 「お四国巡錫大師」結縁灌頂(善照寺)  
11月下旬 勉強会(東泉閣)  
12月13日 托鉢・陀羅尼会・忘年会  
(上川村・高德寺・麒麟山温泉)

平成10年  
(二九九八)

10月1・2日 「徳一上人の足跡を訪ねて②」(福島)  
12月12日 托鉢・「明日の豊山を語る会」  
(焼山温泉清風館)  
柴燈護摩と火渡りの実地体験

平成11年  
(二九九九)

「21世紀への祈願」への参加  
(推進委員長・小林知明)  
3月21日 越後仏青機関誌『越友』第9号発行  
(発行人・小林知明会長)

平成12年  
(二〇〇〇)

3月21日 越後仏青機関誌『越友』第10号発行  
(発行人・小林知明会長)  
第七代会長・目黒宗榮(萬善寺)  
5月27・28日 ウインドサーフィン世界大会にあわ  
せて辻護摩(柏崎・不動院)  
6月17日 観音講にて辻護摩(見附・不動院)  
7月 分水まつりにて辻護摩(願王閣)

平成22年  
(二〇一〇)

9月1日 越後仏青機関誌『越友』第14号発行  
(発行人・吉田真澄会長)  
沖繩長谷寺参拝旅行

7月25・28日

「富士山頂平和祈願大法要」への参加

10月16・17日

水沢観音・鉾泉寺参拝旅行(群馬)

平成23年  
(二〇一一)

3月11日 東日本大震災  
4月10日 大般若会・太鼓演奏(千光院)  
7月29日 七月新瀉・福島豪雨  
8月24・25日 七月新瀉・福島豪雨  
七月新瀉・福島豪雨災害ボランティア

12月9日 托鉢・陀羅尼会(刈羽・円満寺)

12月15・17日

「長谷寺大祈願護摩結願法要」への参加

平成13年  
(二〇〇一)

3月21日 越後仏青機関誌『越友』第11号発行  
(発行人・目黒宗榮会長)

9月11日 九・一一アメリカ同時多発テロ

平成24年  
(二〇一二)

三十周年記念①  
3月30日～4月3日 「香港居士林参拝」(香港)  
第十一代会長・樺澤賢正(龍藏寺)

9月17日 初の日朝首脳会談

平成14年  
(二〇〇二)

頼瑜僧正七百年・専誉僧正四百年御遠忌

6月29日 御遠忌記念「大日如来大画軸」制作・  
御遠忌開眼法要(金剛光寺)

3月21日 越後仏青機関誌『越友』御遠忌特別  
号発行(発行人・目黒宗榮会長)

平成16年  
(二〇〇四)

第八代会長・倉橋弘英(密蔵院)

7月13日 七・一一水害

10月13・14日 七・一一水害災害復興支援ボランティア

10月23日 長野研修旅行・長野仏青と交流会

中越地震

10月28・29・31日、11月3・15・30日  
中越地震災害復興支援ボランティア  
5月22日 長野仏青発会式に参列  
11月11日～14日 香港居士林、ソウルの旅

第九代会長・佐藤義尚(寶光院)

7月16日 中越沖地震  
7月25日～8月3日 中越沖地震災害復興支援ボランティア

平成20年  
(二〇〇八)

3月13・14日 第三回真言宗豊山派仏教青年会  
創立五十周年記念結集越後大会記念  
聲明コンサート  
「響愛」復興への祈り(朱鷺メッセ)  
(実行委員長・佐藤義尚)

第十代会長・吉田真澄(善照寺)

平成21年  
(二〇〇九)

5月9日 越後仏教青年会太鼓衆「天鼓雷音」発足  
11月28日 大般若会・太鼓演奏(宝光院)  
11月30日 元海寺参拝と蕎麦打ち体験

平成22年  
(二〇一〇)

9月1日 越後仏青機関誌『越友』第14号発行  
(発行人・吉田真澄会長)  
沖繩長谷寺参拝旅行

11月28日 「響愛 共に歩もう」コンサート開催  
(柏崎市産業文化会館)

七月新瀉・福島豪雨災害ボランティア  
12月26日 越後仏青機関誌『越友』第15号発行  
(発行人・吉田真澄会長)

十一月代会長・樺澤賢正(龍藏寺)

11月6・7日 三派合同結集新潟大会

三十周年記念②

11月18日 「三十周年記念法要・式典」  
(セレモニールホール長岡会堂)

三十周年記念③

「弘法大師坐像」制作

三十周年記念④

「十一面観世音菩薩画軸」制作

三十周年記念⑤

「十一面観世音菩薩タペストリー」制作

平成24年  
(二〇一三)

三十周年記念⑥  
11月27日～同25年10月17日  
越後新四国八十八ヶ所霊場巡拝  
「歩き遍路～お大師さまと共に～」

平成25年  
(二〇一四)

三十周年記念⑦  
11月16日～19日  
「総本山長谷寺・高野山参拝及び記念法要」  
三十周年記念⑧  
「創立30周年記念誌」発行

平成26年  
(二〇一五)

第十二代会長・竹島祥三(報恩寺)  
5月12日～15日  
平和記念コンサートへの参加(香港)  
7月24日 越後仏青機関誌『越友』第16号発行  
(発行人：竹島祥三会長)  
9月5日 勉強会① 弘法大師と京都(東京閣)  
10月16日 勉強会② 弘法大師と京都(東京閣)  
11月12日～14日 東寺大師堂法要旅行(京都)  
11月26日 生命讃歌コンサートへの参加(久喜)  
3月11日 東日本大震災復興コンサートへの参加  
(東京国際フォーラム)  
4月1日 鼓響梵唱Ⅲコンサートへの参加  
(ゆめはつと文化会館)  
9月11日 越後仏青機関誌『越友』第17号発行  
(発行人：竹島祥三会長)

平成27年  
(二〇一六)

10月13日 勉強会 一段尺護摩(善照寺)  
12月9日～11日  
北海道仏青・越後仏青合同供養・祈願法要(大聖寺別院)  
3月7日 鼓響梵唱Ⅳコンサートへの参加  
(ゆめはつと文化会館)  
第十三代会長・五十嵐善隆(多聞寺)  
10月17日～19日  
出羽三山登拝旅行(山形・宮城)  
11月16日 勉強会 お祓い加持祈祷  
講師：佐久間秀紘師(徳聖寺)  
12月22日 糸魚川大火

平成28年  
(二〇一七)

3月15日 鼓響梵唱Ⅴコンサートへの参加  
(ゆめはつと文化会館)  
3月16日 復幸祈願コンサートへの参加  
(相馬市市民会館)  
4月12日 糸魚川大火 義援金募金  
(アオーレ長岡前)  
9月12日～13日 勉強会 月山登拝  
講師：佐久間秀紘師(山形)  
12月11日～13日 誕生院参拝旅行(長崎・福岡)

平成30年  
(二〇一八)

第十四代会長・清水俊晃(宝光院)  
10月11日 勉強会 回忌法要(徳聖寺)

令和元年  
(二〇一九)

11月26日 長野仏青との交流会(出雲崎・長岡)  
12月10日～12日  
福泉寺・中尊寺参拝旅行  
(岩手・宮城)

令和2年  
(二〇二〇)

9月5日 勉強会 四度加行  
講師：登坂高典師(福徳寺)  
9月9日～11日  
防災講習会・弥彦山登拝旅行  
(和島キャンプ場)

令和3年  
(二〇二二)

3月11日 WHO、新型コロナウイルスによる  
パンデミックを宣言  
9月13日 勉強会 報恩講出仕論義  
講師：桑原康年師(徳聖寺)

令和4年  
(二〇二三)

第十五代会長・星野和間(実相院)

令和5年  
(二〇二三)

四十周年記念①  
2月14日 「四十周年記念法要」  
四十周年記念②  
3月21日 「創立40周年記念誌」発行  
四十周年記念③  
「記念手ぬぐい」制作  
6月15日 弘法大師御生誕千二百五十年

### 菩提心の会

平成30年  
(二〇一八)

平成30年7月西日本豪雨 義援金

令和元年  
(二〇一九)

台風19号災害 福徳寺ボランティア  
(10月16日、10月18日、12月6日)  
長野17番福徳寺 災害見舞金

### 天鼓雷音

平成22年  
(二〇一〇)

2月 千響発足記念コンサートへの参加  
「いのちのひびき・千響」  
(サントリーホール)

令和2年  
(二〇二〇)

2月26日 千響創立10周年コンサートへの参加  
「SENKYO～いのちの花～」  
(サントリーホール)

# 03

## 越後仏青の Nextage

—新会員紹介—



**竹島 祥三**  
(報恩寺 住職)

- ①無し。少年補導員(新潟県警)、人権擁護委員(法務局)、青少年育成委員会(コミュニティセンター)
- ②出席できた事業すべてが思い出に残っている。長谷寺の専修学院生。
- ③妻の料理、水
- ④インド、アンコールワット、ハワイ
- ⑤ポジティブ!
- ⑥好きなことは釣り、苦手なことは無し
- ⑦釣り
- ⑧お地藏様
- ⑨明るい本堂、明るい住職
- ⑩沖縄、ハワイ



**五十嵐善隆**  
(多聞寺 副住職)

- ①お寺の事業は考え中です。
- ②長谷寺専修学院の2年間です。厳しかったけど楽しいこともあり、いい経験をさせていただきました。
- ③ラーメンとハイボールが好きです。
- ④海外ならインドとタイ、国内なら京都、奈良でお寺巡りに行きたいです。
- ⑤自分ではわからないので妻に聞きました。長所は優しい、短所は方向音痴だそうです。
- ⑥料理と映画を観ることです。ゾンビ映画が好きで戦争映画は苦手です。
- ⑦家族で映画鑑賞にいきます。
- ⑧多聞寺の仏様、大日如来と毘沙門天です。未熟児で生まれ体が弱かった自分を守ってくれてたと思います。
- ⑨檀家さんで花の手入れをしてくれる方がいて春から秋までいろいろ花が咲いています。ぜひ観に来ていただきたいです。
- ⑩これからも日々精進して青年僧侶として新しいことに挑戦し、取り組んでいきたいと思っています。



**清水 俊晃**  
(宝光院 副住職)

- ①他のお寺のお手伝い
- ②月山登山
- ③コーヒー、飲むヨーグルト
- ④今のところは…
- ⑤アバウトな所(全般に)
- ⑥好きなこと…データ集め(なんでも)
- ⑦苦手…人の顔を覚えること
- ⑧ねること
- ⑨大日如来(自坊の本尊なので)
- ⑩千体仏(外陣の壁に安置してある小さな観音様)
- ⑪法要の練習、法話(人前で話す)練習

100  
質問

①僧侶以外の仕事、または檀務以外でしているお寺の事業 ②仏青の事業で特に思い出に残っていること、または出家得度してからこれまで思い出に残っていること ③好きな食べ物・飲み物 ④好きな場所、行ってみたい場所 ⑤長所・短所 ⑥特技や、得意(好き)なこと・苦手(嫌い)なこと ⑦休日の好きな時間の過ごし方 ⑧推し(好きな)仏 ⑨自坊(在籍しているお寺)の長所や特徴 ⑩今後仏青で行きたいところ、したいこと、またはこれからの仏青に望むこと。

### 越後仏教青年会くん

会員15人に  
聞きました

〈押しの仏さま〉 観音菩薩 29%、地藏菩薩 18%  
大日如来 17%、薬師如来 12%

裸眼 60%  
眼鏡 26.7%、コンタクト 13.3%

1ヶ月に数回散髪 60%  
毎日・1週間に数回 26.6%

B型 33.3%、A型 26.7%  
O型 26.7%、AB型 13.3%

飲酒率 93.3%

〈衣の色〉黄色 40%  
萌黄 33.3%、紫 20%、浅黄 6.7%

喫煙率 26.7%

〈僧階取得〉大学 60%  
専修学院 40%

170cm未満 40%  
170~174cm 33.3%

世襲・親類縁者 80%

70~79kg 40%  
60~69kg 26.7%

配偶者あり 60%





今後仏青で取り組みたいこと

- 2 研究
- 3 法楽
- 6 祈祷

まだまだ勉強不足なので、  
精一杯精進します。

New Member #02

日光寺 副住職 **瀧川 郁真**  
たき がわ ゆう しん



掃除をすると心がすっきりします！

福祉施設の利用者の  
送迎をしています。



日光寺 糸魚川市日光寺377

越後仏青若手のホープ！瀧川くんの謙虚さと檀務への一途さにいつも感銘を受けています。これからも越後仏青を引っ張っていきましょう！



15代会長  
星野和聞



オンコロコロセンダリ  
マトウギソワカ

## 新会員に聞く 10の質問

- ①今している僧侶以外の仕事は？  
福祉施設の利用者の送迎。
- ②出家してこれまで思い出に残っていることは？  
自分がお手伝いした加行と灌頂。
- ③好きな食べ物、飲み物は？  
肉とお茶。お酒は飲みますがタバコは吸いません。
- ④好きな場所、行ってみたい場所は？  
京都のお寺。海外に行ってみたいです！
- ⑤自分の長所、短所は？  
長所は子供と仲良くなれる。短所は行動力がないこと。
- ⑥好きなこと、苦手なことは？  
好きなことは掃除、読書、子供と遊ぶこと。苦手なことは自分のことを理解すること。
- ⑦休日の好きな時間の過ごし方は？  
好きな人達と一緒にいること。
- ⑧推し(好きな)仏は？その理由は？  
聖天。欲のかたまりのようなご利益もあるが、罰も大きいという二面性がある仏だから。
- ⑨糸魚川の好きな場所を教えてください！  
笹倉温泉と押上海岸が好きです！
- ⑩最後に一言お願いします。  
至らない所しかないのでご指導宜しくお願い致します！

## 新会員に聞く 10の質問

- ①今している僧侶以外の仕事は？  
中学生に野球を教えたりしています。
- ②出家してこれまで思い出に残っていることは？  
始めて本格的に仏教に触れた得度が印象に残ってます。
- ③好きな食べ物、飲み物は？  
焼肉とビールが好きです。
- ④好きな場所、行ってみたい場所は？  
好きな場所は自宅のソファ。世界中に行ってみたいけど、まずはスペインに行きたいです。
- ⑤自分の長所、短所は？  
どちらも分からないから誰か教えて下さい！
- ⑥得意なこと、苦手なことは？  
得意なことは営業で、苦手なことは事務作業です。
- ⑦休日の好きな時間の過ごし方は？  
ゴルフ終わりからの一杯が最高！



ゴルフにはまっています！

- ⑧推し(好きな)仏は？その理由は？  
地藏菩薩。弥勒菩薩が現れるまで護ってくれるというその器の大きさ！
- ⑨得意なゴルフクラブの番種は何番でしょうか？  
ドライバーです！
- ⑩最後に一言お願いします。  
自坊に戻ってから日が浅く、まだ頭の中はサラリーマンです。皆さんにご迷惑をおかけしないよう仏教のこと、真言宗のこと、支所のことなど早く覚えて行きたいです。仏青の活動にも積極的に参加したいと思っています。どうぞ宜しくお願い致します！



今後仏青で取り組みたいこと

- 1 太鼓
- 2 研究
- 6 祈祷

真言宗のこと、支所のことなど  
早く覚えて行きたいです。

New Member #01

泉蔵院 副住職 **石田 高経**  
いし だ こう けい



中学生に野球を教えています。



15代会長  
星野和聞

越後仏青期待のキャプテン！これからも越後仏青の「屋台骨」として會員をまとめていって下さい！よろしくお願いします！



泉蔵院 上越市西本町4丁目6-5



今後仏青で取り組みたいこと

- 2 研究
- 3 法楽
- 5 教化

会員として貢献できるように  
精進していきたいです。

New Member #04

慈眼寺 副住職 **星 義典**  
ほし ぎ てん



老人ホームで介護職員兼生活相談員として  
従事しています。

ウクレレを弾いて  
楽しんでます!



慈眼寺 見附市神保町998

ウクレレ姿がいい感じ出して  
います! 自分色をどんどん出して  
いってください!



14代会長  
清水俊晃

## 新会員に聞く 10の質問

- ①今している僧侶以外の仕事は?  
老人ホームに介護職員兼生活相談員として従事しています。
- ②出家してこれまで思い出に残っていることは?  
長谷寺での研修、護国寺での加行、善照寺での灌頂。
- ③好きな食べ物、飲み物は?  
蕎麦とコーヒーが好きです。
- ④好きな場所、行ってみたい場所は?  
好きな場所は弥彦神社の鹿苑で、行ってみたい場所はエジプトのピラミッドです。
- ⑤自分の長所、短所は?  
長所は謙虚さがあるところで、短所は消極的なところ です。
- ⑥得意なこと、苦手なことは?  
得意なことは地道な作業で、苦手なことは大勢の人の前で発表することです。

- ⑦休日の好きな時間の過ごし方は?  
音楽を聴く、映画を観る。
- ⑧推し(好きな)仏は?その理由は?  
千手観音、自坊の本尊であるから。
- ⑨最近買った高い買い物はなんですか?  
スタッドレスタイヤ
- ⑩最後に一言お願いします。  
少しでも会員として貢献できるように精進していきたいです。

## 新会員に聞く 10の質問

- ①今している僧侶以外の仕事は?  
県内の特別支援学校で教員をしています。毎日元気な子どもたちと走り回っています。
- ②出家してこれまで思い出に残っていることは?  
令和4年に行った自坊の本尊開帳法要です。大勢の方々が協力してくださり地域の方々もたくさん来てくれて嬉しく、僧侶になって「よかったあ〜!」と思えました!
- ③好きな食べ物、飲み物は?  
長岡の生姜醤油ラーメンを筆頭にラーメン大好きです。ビールも大好きでほぼ毎日飲んでいます!
- ④好きな場所、行ってみたい場所は?  
海外はハワイしか行ったことないので、それ以外の国へ行ってみたいです。日本語しかできませんが...
- ⑤自分の長所、短所は?  
長所は人の話を聞き冷静に考えられることです。また、人のために何かしたい欲は高いです。逆に、自分自身に関することはとても消極的です。

- ⑥好きなこと、苦手なことは?  
体を動かしたり、どこかにドライブに行ったりすることが好きです。桜や紅葉とか季節に応じた観光をするのも好きです。苦手なのはホラー映画です。
- ⑦休日の好きな時間の過ごし方は?  
ドライブや買い物に出かけたり、アプリで映画を見たりしています。
- ⑧推し(好きな)仏は?その理由は?  
自坊の本尊でもある薬師如来です。理由は実の姉の難病を治してくださったから。そのほかにも檀徒さんの苦悩を救ってくださったなど様々なエピソードがあります。
- ⑨ご結婚おめでとうございます! 新生活はどんな感じですか?  
ありがとうございます! 正直まだ実感は湧きません(笑) 今は嫁さんと一緒にキャンプしようとか旅行行こうとか楽しい計画をたくさん立てています。新生活生活存分に楽しみたいと思います!

- ⑩最後に一言お願いします。  
お寺を通して地域の方々をはじめ大勢の方と関わりたいです。いずれはお寺が地域コミュニティの中心になればと思っています。今後ともよろしくお願いします。



今後仏青で取り組みたいこと

- 1 太鼓
- 3 法楽
- 5 教化

お寺が地域コミュニティの中心に  
なれたらと思っています。

New Member #03

寛益寺 副住職 **遠藤良秀**  
えん どう りょう しゅう



休日には愛車で  
ドライブしてます!



県内の特別支援学校で教員をしています。



13代会長  
五十嵐善隆

人を笑わせるセンスが抜群!!  
いつも楽しい話してくれます。  
きょうと学校で子供たちの人気者  
でしょう。



寛益寺 長岡市逆谷2575





今後仏青で取り組みたいこと

1 太鼓 5 教化 8 D X

越後仏青と一緒に盛り上げていける

ように頑張ります。

New Member #06

真珠院 副住職 品田 阿文  
しなだ あもん



高校の頃からドラムを演奏しています！



真珠院 柏崎市大字西長鳥甲502

お経も上手い！カラオケも上手い！  
ドラムも上手い！僧侶としての知識も  
高い！マルチに何でもこなせる阿文さん！  
これからも目が離せませんよ！



12代会長  
竹島 祥三

### 新会員に聞く 10の質問

- ①今している僧侶以外の仕事は？  
お墓掃除、お参り代行会社の運営。主夫。
- ②出家してこれまで思い出に残っていることは？  
加行灌頂。指定研修。
- ③好きな食べ物、飲み物は？  
ラーメンとビール。
- ④好きな場所、行ってみたい場所は？  
北海道に行ってみたいです。
- ⑤自分の長所、短所は？  
長所は人当たりがいいことで、短所は自己肯定感が低いことです。
- ⑥得意なこと、苦手なことは？  
得意なのは料理（特に中華）で、苦手なのは早起きです。
- ⑦休日の好きな時間の過ごし方は？  
ゲームをする、飲みに行く、手の込んだ料理を作る。

冬は雪山でスノーボード  
をして遊んでいます！



- ⑧推し(好きな)仏は？その理由は？  
お不動さん。十三仏の中で一際異彩を放っているから。
- ⑨10年後のビジョンを教えてください！  
10年後には、自坊や善照寺を盛り上げて行けるようにマルチに活躍したいです。
- ⑩最後に一言お願いします。  
越後仏青と一緒に盛り上げていけるように頑張ります。

### 新会員に聞く 10の質問

- ①今している僧侶以外の仕事は？  
特にありません。
- ②出家してこれまで思い出に残っていることは？  
大学生生活4年目と、卒論提出後の3ヶ月がかなり印象に残っています。
- ③好きな食べ物、飲み物は？  
好きな食べ物は焼肉、焼き鳥、チャンジャ、漬物。好みは度々変わります。お酒は大好きです。
- ④好きな場所、行ってみたい場所は？  
大阪です。なかなか行ける機会はありませんがそのうち遊びに行きたいです。
- ⑤自分の長所、短所は？  
長所は好きな作品に関してマニアックなところまで語れます。短所は探せばたくさんあります。
- ⑥好きなこと、嫌いなことは？  
好きなことはゲーム、漫画鑑賞、YouTube視聴、散歩。嫌いなことは探せばたくさんあります。
- ⑦休日の好きな時間の過ごし方は？  
友人宅での飲み会が多いです。

名前間違いがないか確認中！



- ⑧推し(好きな)仏は？その理由は？  
みんな好きです。推しは考えたことはありません。
- ⑨散歩のお気に入りのスポットは？  
春の麒麟山公園と津川駅です。春は桜が圧巻で、駅はSLが見えてとても綺麗です。津川の好きなのは、田舎町のため四季の魅力が惜しみなく現れるので散歩し甲斐があるところです。
- ⑩最後に一言お願いします。  
不末者ですがなにとぞよろしく申し上げます。



今後仏青で取り組みたいこと

4 修行 7 善行 8 D X

短所を探せばたくさんあるので、

好きなことを探求したいです。

New Member #05

密蔵院 倉橋 黎明  
くら はし れい めい



末席なので法要では鉦を突きます。



13代会長  
五十嵐 善隆

仏青の癒し系男子!! 黎くんの良い笑顔にいつも癒されます。これからも仏青をよろしくお願ひします！



密蔵院 東蒲原郡阿賀町津川13238-1

# 祝辞

## 総評 — 祝辞に代えて —

真言宗豊山派宗会議員 品田由文

越後仏教青年会創立四十周年、誠におめでとございます。私も長年越後仏教青年会の会員として様々な活動をお手伝いさせて頂きました。仏青を卒業し十五年経った今思うことは、仏青会員として様々な活動に参加し、同年代の仲間と共に切磋琢磨し、豊山派・越後支所・地域のお手伝いをしながら互いに成長していける環境を共有出来たことです。そしてあらゆる状況においても柔軟に対応し、難局を乗り越えていく能力を養うことができたことは、とても良い経験をさせて頂いたと思っております。

私事ではありますが、仏青卒業後に、越後宗務支所のお手伝いを経て、現在は宗派の議員を務めさせて頂いております。その役割を務めさせて頂いて思うことは、仏青での様々な経験や研鑽が礎になっているということです。

新型コロナウイルスが流行し、早三年が経過しました。しかしながら、越後仏教青年会は様々な制限の中、活動を止めることなく続け、そしてこの度の四十周年記念事業においても、素晴らしい軌跡を残されました。

今後もこの歩みが弛むことなく、真言宗豊山派の為、後進育成の為、そして社会貢献にご尽力いただきますようお願いいたします。

最後に越後仏教青年会の益々のご隆昌と会員皆様のご活躍をご祈念し、お祝いの言葉といたします。

## 令和4年度 賛助会費御芳名録

20,000円	73 金泉寺	5,000円	1 龍蔵寺	49 宝珠院	108 蓮光院
			6 寶生寺	56 金照院	110 顕法寺
10,000円	7 妙徳寺		9 法華寺	57 善照寺	118 日光寺
	4 寛益寺		11 円明院	59 清滝寺	121 海岸寺
	5 萬善寺		18 大円寺	69 法高寺	126 持明院
	17 海円寺		21 真福寺	85 密蔵院	134 玉泉寺
	39 普光寺		25 慈眼寺	88 十楽寺	139 西法寺
	58 極楽寺		26 寶光院	92 大聖院	140 高德寺
	68 竜泉寺		40 大福寺	102 密蔵院	146 護徳寺
	71 般若寺		42 千手院	103 円蔵寺	山形2号 大日坊
	101 泉蔵院		44 不動院	105 多聞寺	
	135 新谷寺			106 大泉寺	

ここに、御賛助賜りました御寺院の御芳名を掲載申し上げ、諸大徳各位に心より御礼申し上げます。(3月21日現在)

## 新会員に聞く 10の質問

①今している僧侶以外の仕事は？  
神社仏閣専門のコンサルティングの仕事をしています。神社仏閣を軸に社会に内在するあらゆる課題の解決と、世界中から必要とされることを目指して日々取り組んでいます。創業時より早稲田大学発のベンチャー企業としても注目を集め、2022年には創業2年で異例の『ベストベンチャー100』にも選出されました。

②出家してこれまで思い出に残っていることは？  
前職時代(全日本仏教会)に、宗派を超えて様々な事業に関わったことです。特に印象深いのが、世界仏教徒会議 日本大会で採択された仏教界におけるSDGsへの取り組み方です。自分なりに僧侶として、何が出来るかを日々模索し、今の活動に繋がっています。

③好きな食べ物、飲み物は？  
ラーメンです。学生時代から、美味しいラーメン屋を日々リサーチし、気になったお店は遠くても足を運んでいます。

④好きな場所、行ってみたい場所は？  
京都です。風情があってとても落ち着きます。

⑤自分の長所、短所は？  
長所はコミュニケーション力です。転々としてきたおかげか、新しい環境や個性が強い方とすぐに馴染めるとしています。短所は、少々マイペースなところかと思えます。

⑥得意なこと、苦手なことは？  
目に見えにくいところですが、「人の話を聞き、自分の頭で整理して、相手の意図を汲み取ること」は得意です。元々、大学時代に臨床心理学を学んでおり、ずっと自分の中で意識して磨いていたところでもあります。

⑦休日の好きな時間の過ごし方は？  
主に読書です。また最近は、息子と一緒に囲碁を打つことも楽しみにしています。

⑧推し(好きな)仏は？その理由は？  
観音菩薩様です。やはり信仰には親しみやすさが大事だと思っています！

⑨性格・経験・物、何でも構わないので、これだけは人に自慢できるストロングポイントはありますか？  
僧侶としての活動を超えた幅広い経験です。本来であれば、日々の法務と檀家様との交流に勤める立場ではありますが、比較的自由に活動させて頂いていただけていることに感謝しております。

⑩最後に一言お願いします。  
コロナ禍で会合にまったく参加できておらず、申し訳ございません。落ち着いたら、また参加させていただきますのでよろしくお願いします！(懇親会だけでもいいですが…)



今後仏青で取り組みたいこと

- 5 教化
- 6 祈祷
- 8DX

相手の話をよく聞き、意図を読み取ることを心がけています。

New Member #07

大福寺 副住職 山崎亮秀  
やまざきりょうしゅう

気になったお店は遠くても足を運びます！



御朱印の新デザインについてミーティングをしています。



14代会長 清水俊晃

今度私もコンサルティングの依頼をしてみたいですね！期待しています！



大福寺 南魚沼市長崎811



大泉寺 住職  
小林 清禧

40周年お目出とうございます。歴代会長はじめ役員の方に心から感謝申し上げます。  
私が支所役員の際には仏青の皆さんには大変助けていただきありがとうございました。  
皆さんの活動は沢山ありますが、代表的な天鼓雷音・災害ボランティア・越友の発行などです。更なるご活躍を祈念申し上げます。



新谷寺 住職  
小嶋 政順

ごめんください。この度は、越後仏教青年会40周年とのこと、誠におめでとう御座います。御慶び申し上げます。令和4年7月30日に、当新谷寺において青少年研修会を開催していただき厚く御礼申し上げます。皆様方の御陰げと感謝申し上げます。これからも益す益すの御発展を御祈り申し上げます。



密蔵院 住職  
佐藤 義隆

40周年おめでとうございます。これまでの歴代の役員や会員の皆様のご尽力により多くの実績を残されました。不断の研修をはじめ、数多くの震災復興への協力など幅広く活動されてきました。これからも宗派の活性化と発展に寄与されますことを祈念いたします。  
仏教青年会の益々のご活躍をお祈りします。



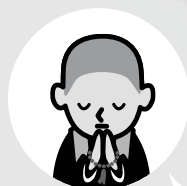
7代会長 萬善寺 住職  
目黒 宗榮

越後仏教青年会設立40周年おめでとうございます。  
越後仏青には大変お世話になり御礼申し上げます。有難うございました。青年会のますますの御発展と会員各位の御法体堅固を懇禱申し上げます。



越後宗務支所 布教長 千手院 住職  
関 賢純

越後仏教青年会40周年、誠におめでとうございます。新型コロナ禍の中で迎えた節目の年、これにもきっと何か意味、意義があるのだろうと思います。自らが「私達はこうしたい」という気概を持って歩んだ先に、会の発展と各自坊の興隆があるのだと思います。  
無形が有形を作るのです。期待しています！



11代会長 金剛光寺 住職  
樺澤 賢正

庶い幾わくは初志と微志を貫徹され、「大面軸」の虫干しと「お大師さま」の出開帳と「夜のお遍路」を継続してください。弟子某甲、嚴重の道に入れり。海滴の遺恩、何れの時にか之に酬いん。



華蔵院 住職  
高橋 教正

映画『空海』の出演者募集が仏青にありました。五十嵐会長と出演してきました。1月の高野山は寒むかったですが映画撮影は初めてなので興味津津。声明は豊山でいくので豊山集まれと声がかかりました。残念ながら顔のアップは採用されませんでしたが大勢の場面ではあそこにいた!!  
仏青の楽しい思い出でした。



円満寺 住職  
本多 成弘

越後仏教青年会40周年おめでとうございます。私もかつて仏青の末席に所属しておりましたが、会社勤めだったため平日の活動ができず会員の皆様にはご迷惑をかけておりました。現在活動を続けておられる皆様方には諸事情を踏まえていただきまして、今後ますますのご活躍を期待しております。

# 越後仏教青年会 会員寺院データ

## 会長



### ① 実相院

糸魚川市能生  
本尊：金剛界大日如来

## 副会長



### ② 延命寺

長岡市小曾根町  
本尊：延命地藏菩薩

## 事務局長



### ③ 宝珠院

長岡市小国町七日町  
本尊：聖観世音菩薩

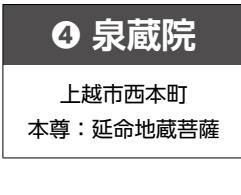
## 監事



### ④ 多間寺

柏崎市笠島  
本尊：大日如来・毘沙門天

## 会計



### ④ 泉蔵院

上越市西本町  
本尊：延命地藏菩薩

## 天鼓雷音 代表



### ⑤ 宝珠院

燕市国上  
本尊：如意輪観世音菩薩

## 菩提心の会 会計



### ⑥ 徳聖寺

長岡市上田町  
本尊：金剛界大日如来

## 監事・参与



### ⑤ 宝光院

長岡市西谷  
本尊：大日如来

## 事務局員



### ⑥ 徳聖寺

長岡市上田町  
本尊：金剛界大日如来

### ⑨ 日光寺

糸魚川市日光寺  
本尊：胎蔵界大日如来



### ⑬ 遍照院

長岡市山葵谷  
本尊：阿弥陀如来

### ⑦ 善照寺

刈羽郡刈羽村寺尾  
本尊：阿彌陀如来

### ⑪ 大福寺

南魚沼市長崎  
本尊：阿弥陀如来

### ⑧ 清滝寺

柏崎市加納  
本尊：阿弥陀如来

### ⑫ 万福寺

燕市灰方  
本尊：聖観世音菩薩

## 頸城組

### ⑩ 金剛院

糸魚川市能生  
本尊：大日如来

## 柏崎組



### ⑰ 報恩寺

柏崎市曾地  
本尊：阿弥陀如来

### ⑱ 龍泉寺

柏崎市鯨波  
本尊：虚空蔵菩薩

### ⑳ 眞珠院

柏崎市大字西長鳥  
本尊：延命地藏菩薩

### ⑱ 不動院

柏崎市土合  
本尊：拘留孫仏

### ㉑ 金泉寺

柏崎市長崎  
本尊：延命地藏菩薩

## 長岡組



### ㉒ 妙楽院

長岡市栃堀  
本尊：阿弥陀如来



### ㉓ 妙圓寺

長岡市下塩  
本尊：釈迦如来

### ㉔ 慈眼寺

見附市神保町  
本尊：千手千眼観世音菩薩

### ㉕ 寶生寺

長岡市白鳥町  
本尊：阿弥陀如来

### ㉖ 寛益寺

長岡市逆谷  
本尊：薬師如来

## 国上組

### ㉗ 大円寺

新潟市中央区新島町通三ノ町  
本尊：薬師如来

## 蒲原組

### ㉘ 密蔵院

東蒲原郡阿賀町津川  
本尊：阿弥陀如来

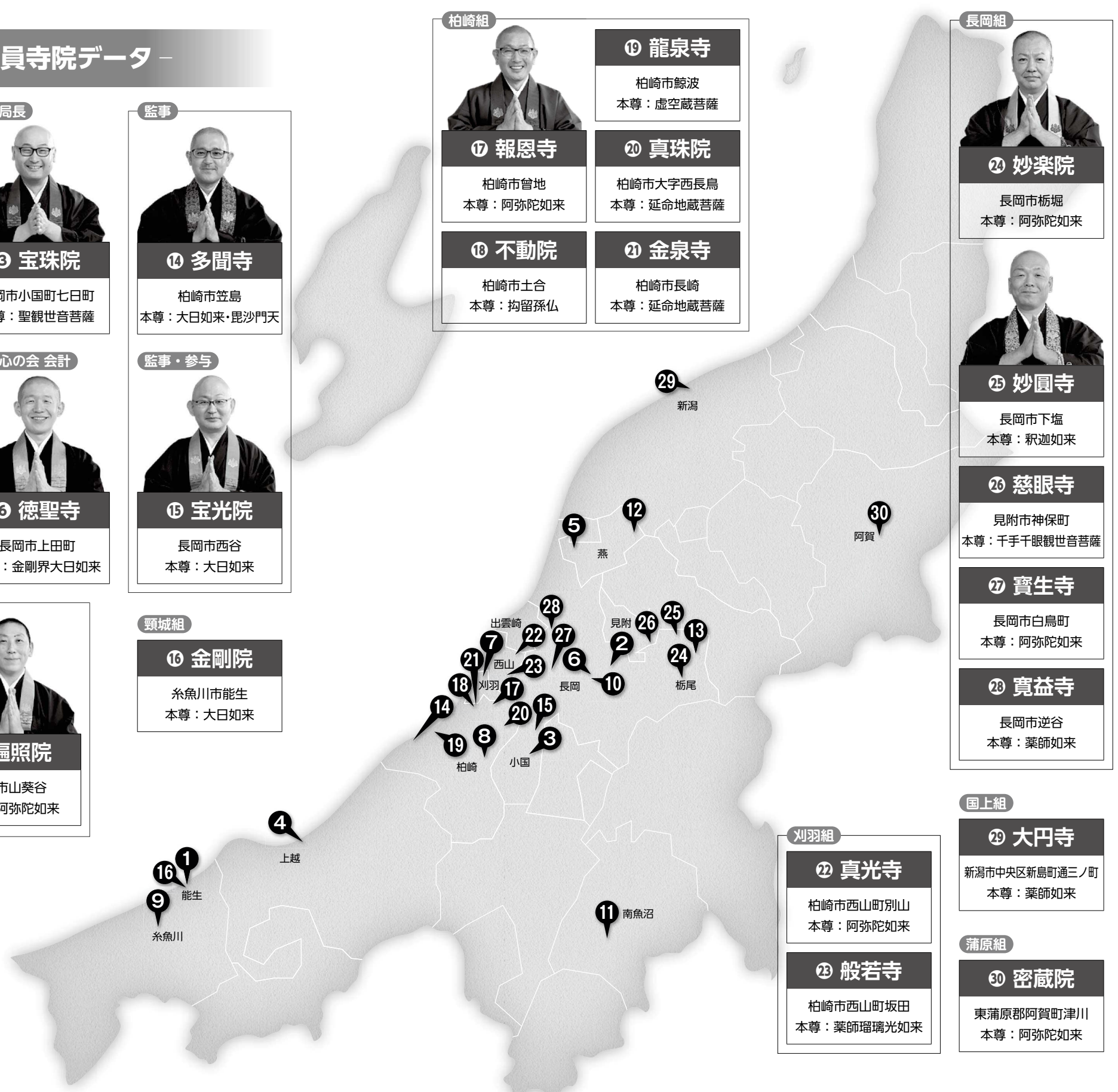
## 刈羽組

### ㉙ 眞光寺

柏崎市西山町別山  
本尊：阿弥陀如来

### ㉚ 般若寺

柏崎市西山町坂田  
本尊：薬師瑠璃光如来



## 40周年記念事業実行委員会

〈総括〉	〈事務局〉	〈法要部〉	〈記念品部〉	〈記念誌部〉	〈会計〉
実行委員長 星野 和聞	内山 慶乗	部長 澁谷 快阿	部長 竹島 祥三	部長 中村 賢識	監査 五十嵐善隆
実行副委員長 小林 偉波	藤田 大賢	志田 憲純	押味 良阿	遠藤 良秀	石田 高経
監事 清水 俊晃	星 泰純	品田 昭良	斎藤 賢俊	倉橋 黎明	
事務局長 吉田 俊洋		高野 秀澄	田中 光司	品田 阿文	
		中村 宏識	田辺 良元	瀧川 郁真	
		諸橋 勇樹	富沢 祥法	田中 知雷	
			吉田 京澄	星 義典	
			渡辺 教誉	山崎 亮秀	

### — Special Thanks —

越後宗務支所下寺院の皆さま／真言宗豊山派仏教青年会の皆さま  
真言宗豊山派長野仏教青年会の皆さま／真言宗豊山派北海道仏教青年会の皆さま  
越後新四国八十八ヶ所霊場寺院の皆さま／「千響」の皆さま

安達 俊龍／池田 元用／伊東 聖健／木村 修明／佐久間秀紘  
高山 昭和／谷口 卓也／戸谷 憲弘／登坂 高典／増澤 修誉

とっと代表 櫻井カツエ／スズキITサポート 鈴木一成

井上スタジオの皆さま／めぐみ工房の皆さま

真言宗豊山派越後仏教青年会寺族の皆さま

これまでお世話になったすべてのの方々

(順不同、敬称略)

末筆ながら記念誌発行にあたり、ご協力いただきました皆さま誠にありがとうございました。  
厚く御礼申し上げます。今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。

## 真言宗豊山派越後仏教青年会創立40周年記念誌 越後仏青40th anniversary

### 特集 青年僧侶の活動図鑑

— 持続可能な越後仏青8つの目標 —

発行日 令和5年3月21日

発行者 真言宗豊山派 越後宗務支所 越後仏教青年会

〒949-5211 新潟県長岡市小国町七日町310 宝珠院内

TEL: 0258-95-2206

E-mail: echigo.bussei@gmail.com

印刷・製本 (有)めぐみ工房

